

## 図 面 目 録 (1/2)

※「参考図」と記載のある図面については参考図書扱い

図号	橋梁名	図 面 タ イ ト ル
1	海士橋・海士橋橋側歩道橋	海士橋 補修一般図
2	〃	海士橋 補修図 (その1)
3	〃	海士橋 補修図 (その2)
4	〃	海士橋 補修図 (その3)
5	〃	海士橋 補修図 (その4) (参考図)
6	〃	海士橋 補修図 (その5)
7	〃	海士橋 施工計画図 (参考図)
8	〃	海士橋橋側歩道橋 補修一般図
9	〃	海士橋橋側歩道橋 補修図 (その1)
10	〃	海士橋橋側歩道橋 補修図 (その2)
11	〃	海士橋橋側歩道橋 補修図 (その3)
12	〃	海士橋橋側歩道橋 補修図 (その4) (参考図)
13	〃	海士橋橋側歩道橋 施工計画図 (参考図)
1	溝橋5号橋側歩道橋 (下り)	溝橋5号橋側歩道橋 (下り) 補修一般図
2	〃	溝橋5号橋側歩道橋 (下り) 補修図 (その1)
3	〃	溝橋5号橋側歩道橋 (下り) 補修図 (その2)
4	〃	溝橋5号橋側歩道橋 (下り) 施工計画図 (参考図)

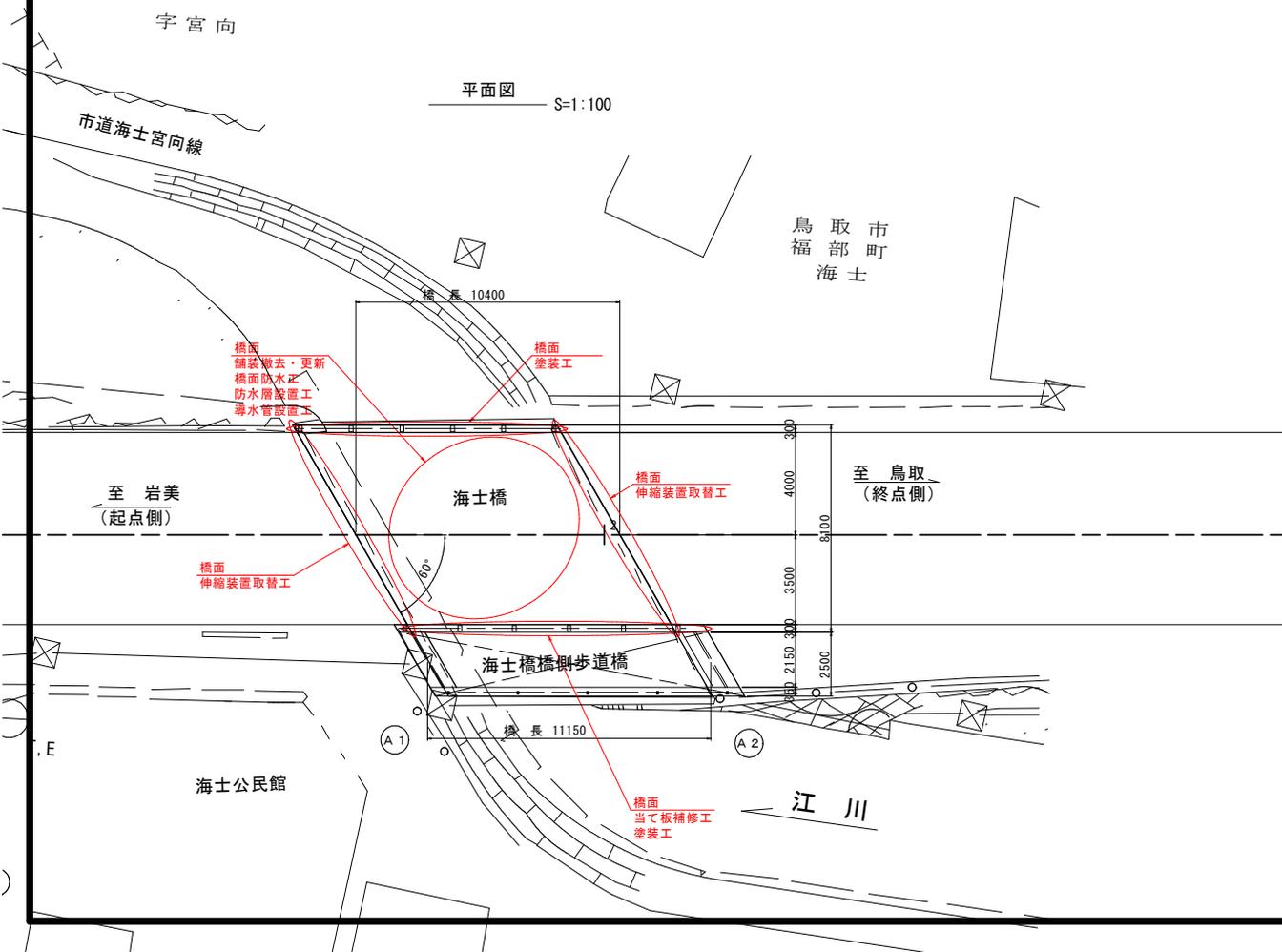
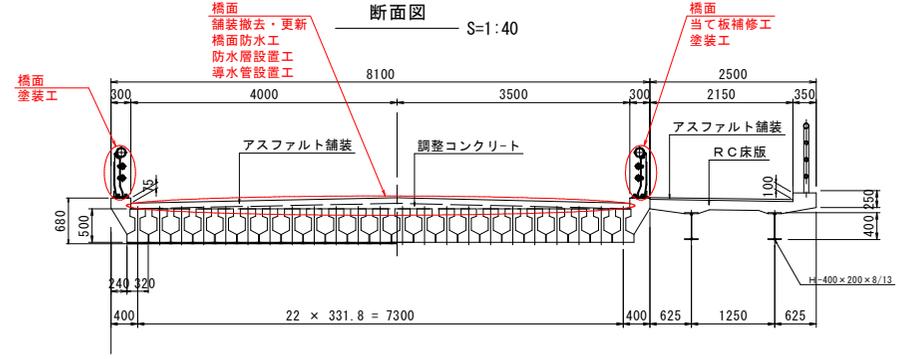
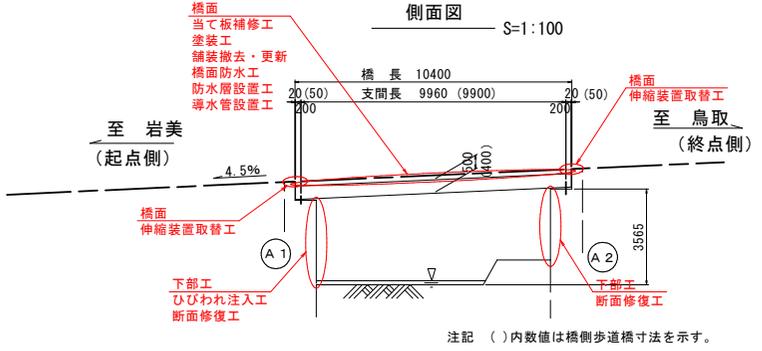
## 図 面 目 録 (2/2)

※「参考図」と記載のある図面については参考図書扱い

図号	橋梁名	図 面 タ イ ト ル
1	高江橋	補修一般図
2	〃	補修図 (その1)
3	〃	補修図 (その2)
4	〃	補修図 (その3)
5	〃	補修図 (その4)
6	〃	補修図 (その5)
7	〃	伸縮装置詳細図 (参考図)
8	〃	排水装置補修図
9	〃	防護柵詳細図
10	〃	補修詳細図 (参考図) (その1)
11	〃	補修詳細図 (参考図) (その2)

図面葉数 3橋合計 全28葉 (参考図含む)

# 海士橋 補修一般図



起工設計  
実施設計

路線名	県道43号 鳥取福部線		
図名	県道福部停車場線(高江橋)外 橋梁補修工事(補助橋補修)		
図名	海士橋 補修一般図		
位置	鳥取市 福部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 13	葉中の内	1
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

補修凡例

種別	記号
ひびわれ注入工	
ひびわれ充填工	
断面修復工	
その他	

# 海士橋 補修図 (その1)

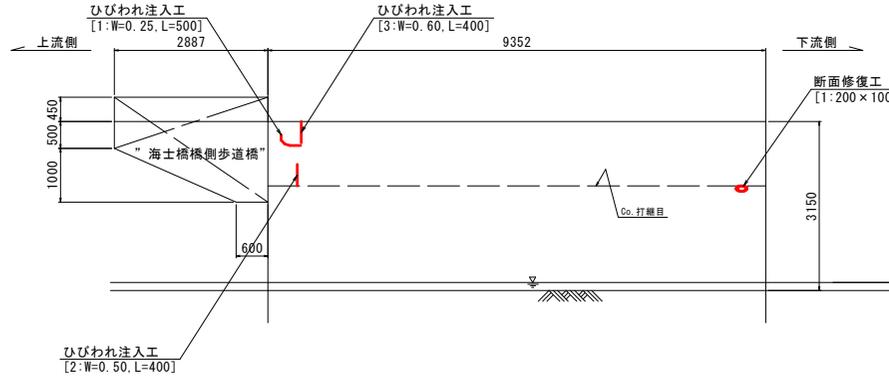
## <ひびわれ注入工・断面修復工>

S=1:50

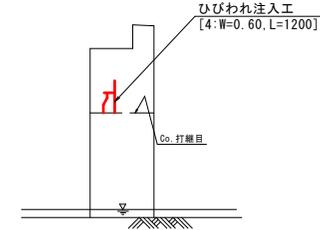
注記

1. 本図は、既往資料と現地調査結果により作成したものである。
2. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
3. 断面修復工は、全て「防錆処理あり」とする。
4. 断面修復工の深さは、現地調査により、損傷が浅く見られたため、50mmと推定する。

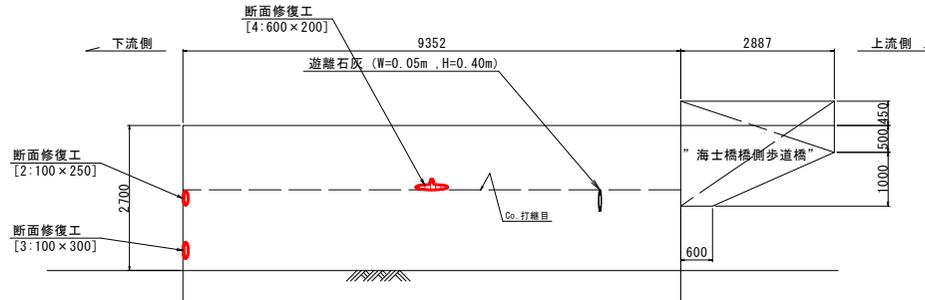
### A 1 橋台



### A 1 橋台側面 下流側

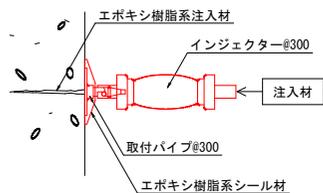


### A 2 橋台

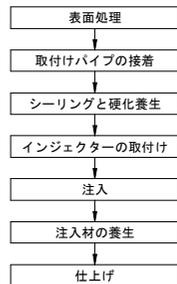


### ひびわれ注入工

(ひびわれ幅0.2mm以上、1.0mm未満)



### 施工手順

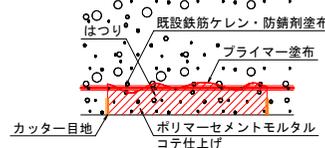


### ひびわれ注入工寸法表

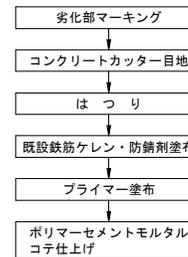
番号	(mm)	
	幅	延長
1	0.25	500
2	0.50	400
3	0.60	400
4	0.60	1200

### 断面修復工詳細図

(左官工法)



### 施工手順



### 断面修復工寸法表

番号	縦 (mm)	横 (mm)	深さ (mm)	個数 (個)
1	100	200	50	1
2	250	100	50	1
3	300	100	50	1
4	200	600	50	1

## 起工設計 実施設計

海士橋 海士橋橋側歩道橋			
路線名	東運43号 鳥取線		
東運福部停車場 (高江線) 外 橋梁補修工事 (補助橋補修)			
図名	海士橋 補修図(その1)		
位置	鳥取県 福部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 13	葉中の内	2
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

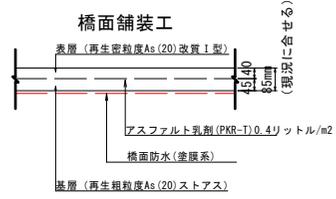
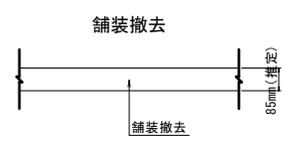
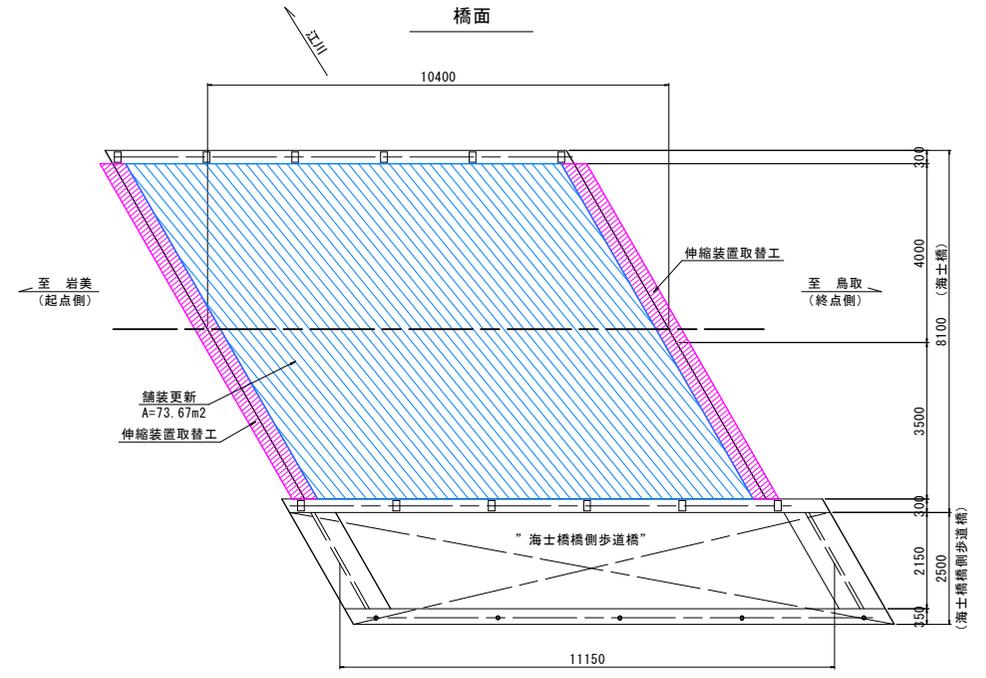
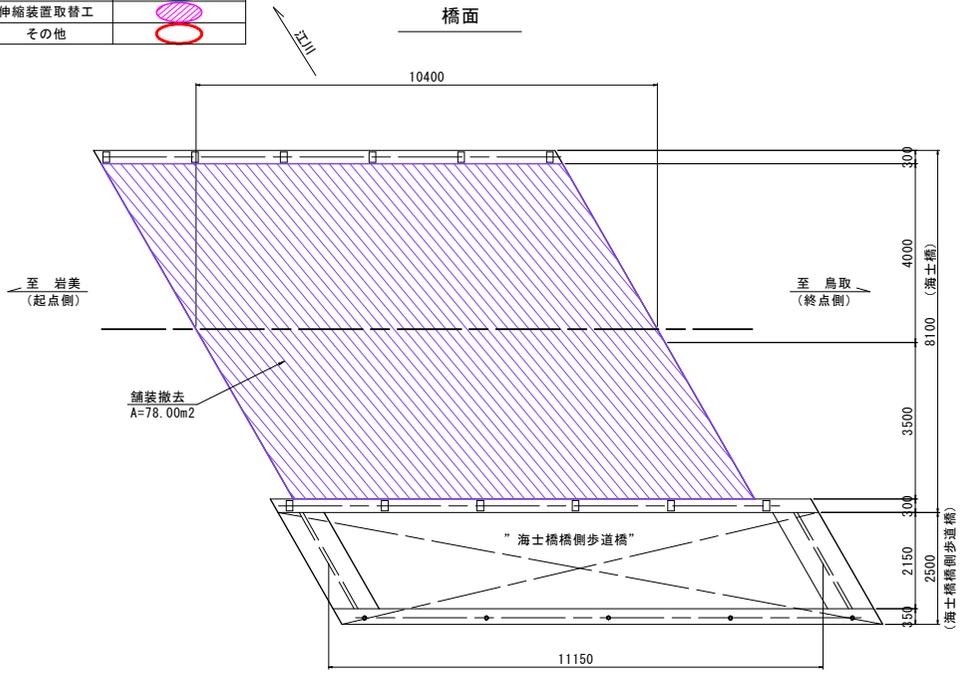
# 海士橋 補修図 (その2)

## < 舗装撤去・舗装更新・伸縮装置取替工 >

S=1:60

### 補修凡例

種別	記号
ひびわれ注入工	
ひびわれ充填工	
舗装撤去	
舗装更新	
伸縮装置取替工	
その他	



(R5) 起工設計  
実設計

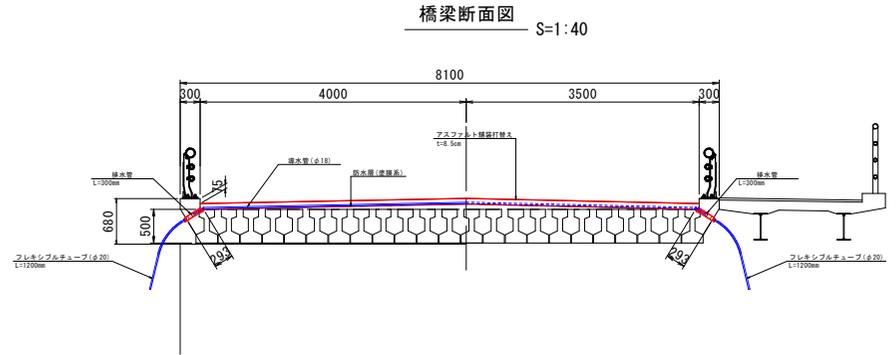
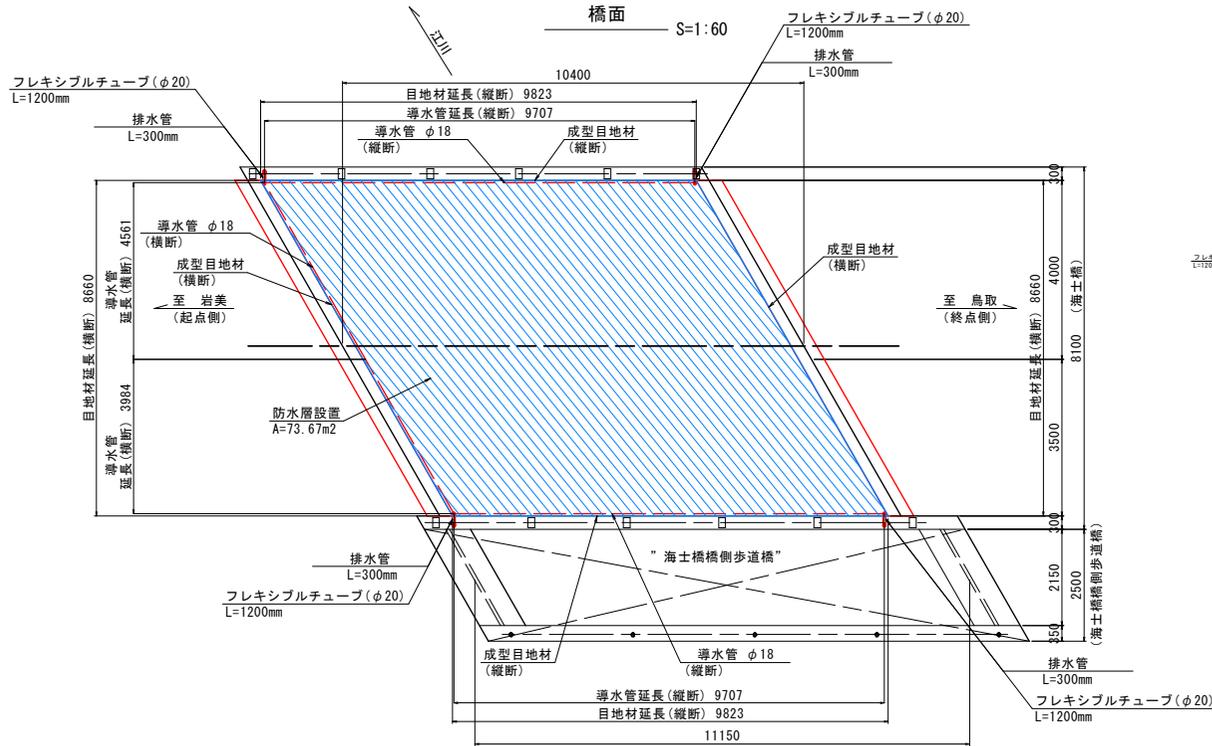
海士橋 海士橋橋側歩道橋			
路線名	県道43号 鳥取橋部線		
県道橋部停車場(高江橋)外 橋梁補修工事(補助橋補修)			
図名	海士橋 補修図(その2)		
位置	鳥取市 橋部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	m, mm
図号	全 13	葉中の内	3
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

- 注記
- 本図は、既往資料と現地調査結果により作成したものである。
  - 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
  - 既設舗装厚は、推定しており、施工時においては、現況舗装厚に合わせることを。

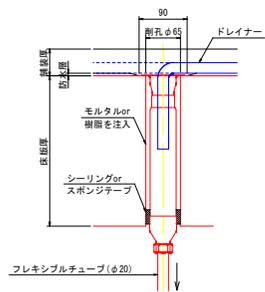
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 海士橋 補修図 (その3)

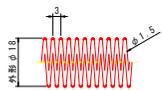
## <橋面防水工・防水層設置工・導水管設置工>



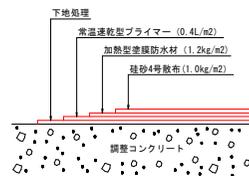
排水管詳細図  
(参考) クイックドレイン S=1:5



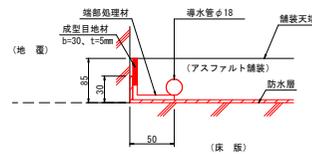
導水管 S=1:1



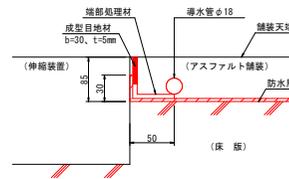
橋面防水工 (参考図)  
(加熱型塗膜防水材による橋面防水)



端部防水工詳細図 S=1:3  
(地覆部)



(伸縮装置部)



橋面防水工材料表

名称	規格	単位	数量	備考
橋面防水	加熱型塗膜防水	m <sup>2</sup>	73.7	
導水管	φ18	m	28.0	溶融重合メッキ
成型目地材	b=30mm, t=5mm	m	37.0	
排水管	L=300mm	個	4	長さ調整式
フレキシブルチューブ	φ20, L=1200mm	m	4.80	
コンクリート削孔	φ65	m	1.2	

注記

1. 施工前に現状の形状・寸法を確認し、必要な修正を行うものとする。
2. 導水管の連結は端部同士を30mm程度ラップさせて押し込むこと。
3. 排水管設置のための既設床版削孔の際は、鉄筋探査を行い既設鉄筋を切断しない様に留意すること。
4. 下部工位置での排水は、橋座に影響を及ぼさないよう、フレキシブルチューブにより影響範囲外まで導くこと。
5. 舗装および調整コンクリート削き取りを行う際は、床版・桁等を破壊しないよう注意すること。
6. 排水装置設置の際に主構造と干渉する場合には、排水装置位置を調整すること。
7. 防水層を設置する範囲は、不陸整正を行うこと。
8. 排水勾配が逆勾配となる箇所については、施工時に調整すること。
9. 防水材塗布時は、表面水分量に注意し、施工要領に従うこと。
10. 防水材塗布は、気温に注意し、施工要領に従うこと。

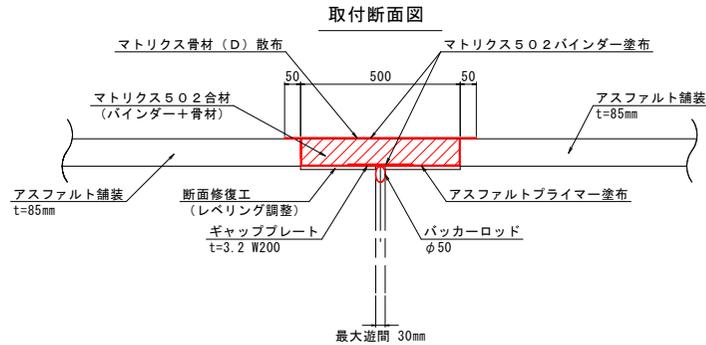
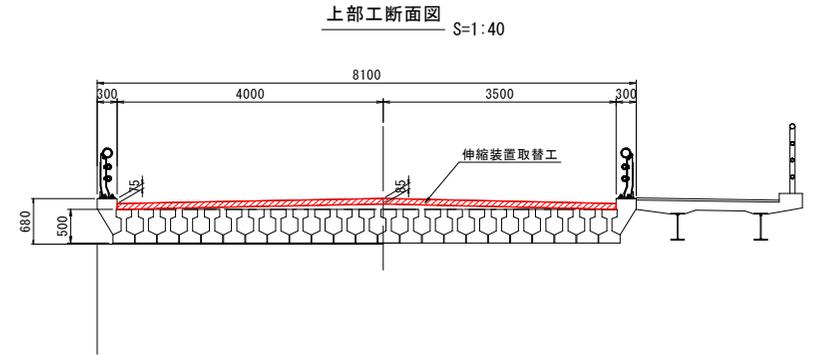
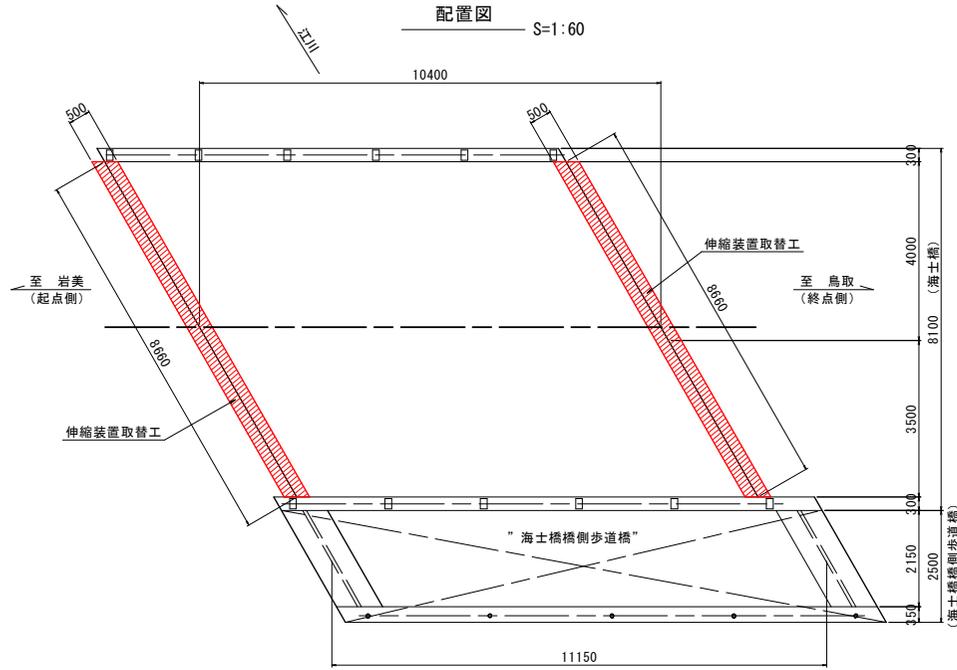
R5 公 起工設計  
実設計

海士橋 海士橋橋側歩道橋			
路線名	県道43号 鳥取橋側		
東洋橋側停車場橋 (高江橋) 外 橋梁補修工事 (補助橋補修)			
図名	海士橋 補修図 (その3)		
位置	鳥取市 福部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	m, mm
図号	全 13	葉中の内	4
令和5年度施行 鳥取県			
鳥取県 鳥取県土整備事務所			

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 海士橋 補修図 (その4)

<伸縮装置取替工>



数量表 (参考数量)

名称	品名又は仕様	単位	数量	備考
MMジョイント	舗装厚内型	m	17.320	17.320m
マトリクス502合材	マトリクス502バインダー+マトリクス骨材 (S B G)	m <sup>2</sup>	0.736	17.320 × 0.085 × 0.5
マトリクス502バインダー	MMジョイントの総バインダー量: 2.0%	kg	370.9	0.736m <sup>2</sup> × 2.1t/m <sup>2</sup> × 1000 × 20% × 1.2 <sup>※1</sup>
マトリクス骨材 (S B G)	MMジョイントの総骨材量: 8.0%	kg	1483.8	0.736m <sup>2</sup> × 2.1t/m <sup>2</sup> × 1000 × 80% × 1.2 <sup>※1</sup>
アスファルトプライマー	標準散布量 0.33kg/m <sup>2</sup>	kg	3.83	(0.5m + 0.085m × 2) × 17.320m × 0.33kg/m <sup>2</sup>
マトリクス骨材 (D)	標準散布量 5.0kg/m <sup>2</sup>	kg	52.0	0.6m × 17.320m × 5.0kg/m <sup>2</sup>
ギャッププレート	鋼製 JIS S3101 S3400 t=3.2mm W200mm × L1500mm	枚	12	17.320m ÷ 1.5m/枚 = 12枚
パッカーロード	φ50 × 1.8m/本	本	10	17.320m ÷ 1.8m/本 = 10本

※1: ロス率  
施工時には、現地詳細調査を行い図面と照合のこと。

※MMジョイント同等品以上とする。

起工設計  
実施設計

(参考図) 海士橋 海士橋橋側歩道橋

路線名	県道43号 鳥取橋脚線		
県道橋脚停車場線 (高江橋) 外 橋梁補修工事 (補助橋補修)			
図名	海士橋 補修図(その4)		
位置	鳥取市 福部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	m, mm
図号	全 13	葉中の内	5
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

## 注記

1. 施工数量については構造寸法も含め、現地確認を行ったうえで監督員の承諾を得て決定すること。
2. 舗装厚は設計値である。現地確認のうえ施工すること。
3. 調整モルタルの範囲及び数量は想定である。埋設ジョイントの部材に影響がない程度に調整すること。

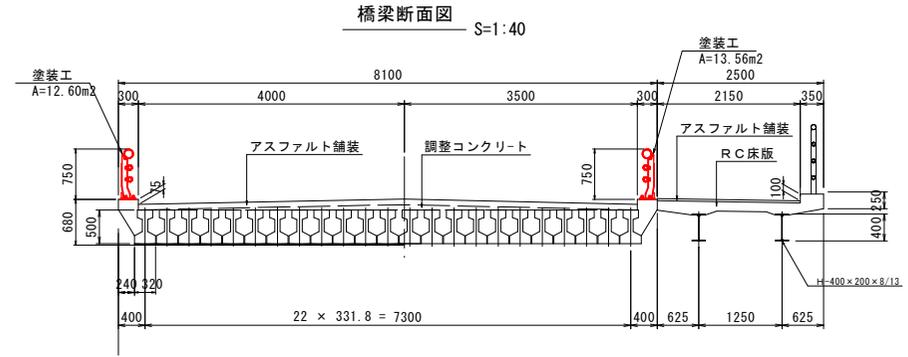
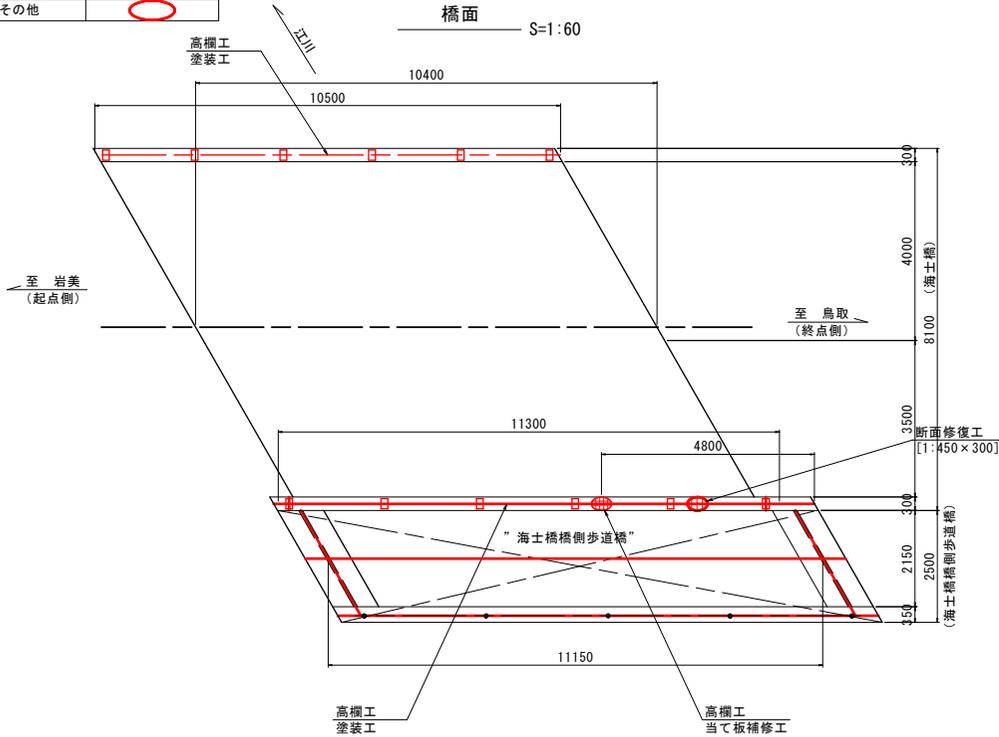
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 海士橋 補修図 (その5)

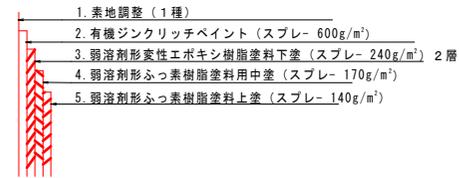
## <高欄工 (当て板補修工・塗装工)>

### 補修凡例

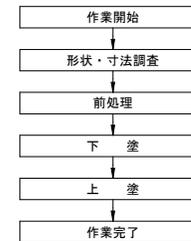
種別	記号
ひびわれ注入工	
ひびわれ充填工	
断面修復工	
当て板補修工	
その他	



### 塗装工 (亜鉛メッキ上面) 詳細図 (Rc-I塗装系)



### 施工手順



### 塗装面積

防護欄部	車道側	歩道橋側
面積	12.60m <sup>2</sup>	13.56m <sup>2</sup>

### 注記

- 本図は、既往資料と現地調査結果により作成したものである。
- 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
- 現場溶接時には酸化亜鉛の発生に対して、十分な換気、防護マスク着用等の対策を講じること。
- 塗膜の厚さ、層数は使用する製品の仕様に従う。
- 素地調整、前処理は下記とする。  
・当て板補修部の亜鉛メッキ補修塗装：ディスクサンダーケレン  
・高欄塗装工（亜鉛メッキ上面）：研磨処理（パワーツール処理）
- 十分な接着効果を得るために、施工対象となる鋼材面の不純物（油、ゴミ等）を十分に除去すること。
- 気温5℃以下、湿度85RH%以上では施工しないこと。
- 施工後の材料が乾燥するまで、塗布面が濡れないこと。
- 材料は可使用時間内に塗布を行い、可使用時間を過ぎたものについては使用しないこと。

### 当て板補修工 S=1:3

### 亜鉛メッキ補修塗装工詳細図 (ジンクリッチペイント)

- 素地調整 (サンダーケレン)
- ジンクリッチペイント (高濃度亜鉛末塗料) (膜厚70μm程度)
- ジンクリッチペイント (高濃度亜鉛末塗料) (膜厚70μm程度)
- ジンクリッチペイント (高濃度亜鉛末塗料) (膜厚70μm程度)

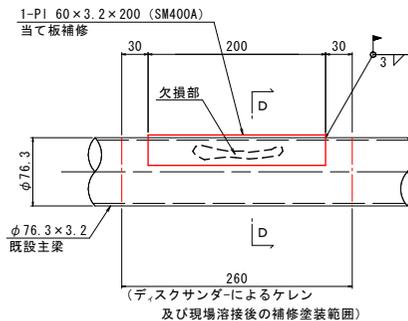
### ジンクリッチペイント仕様

素地調整	熱影響範囲の亜鉛メッキをディスクサンダー等で除去 損傷部の周辺の汚れなどをウエスで拭き取り、 ブラッシング、ヤスリがけにより錆の除去及び目荒しを行う。
ジンクリッチペイント	膜厚210μm程度 乾燥塗膜の亜鉛含有率90%以上

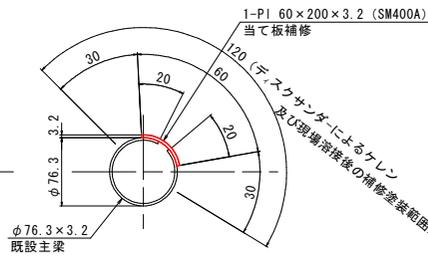
### 塗装面積

防護欄部	0.031m <sup>2</sup>	塗装範囲	260×120
------	---------------------	------	---------

### 補修詳細図



### 断面図 (D-D)



### 施工手順



### 起工設計 実施設計

路線名		東運43号 鳥取南線	
東運南線停車場 (高江橋) 外 橋梁補修工事 (補助橋補修)			
図名	海士橋 補修図 (その5)		
位置	鳥取県 福部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	m, mm
図号	全 13	葉中の内	6
令和5年度発行	鳥取県		
鳥取県 鳥取県土整備事務所			

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 海士橋 施工計画図

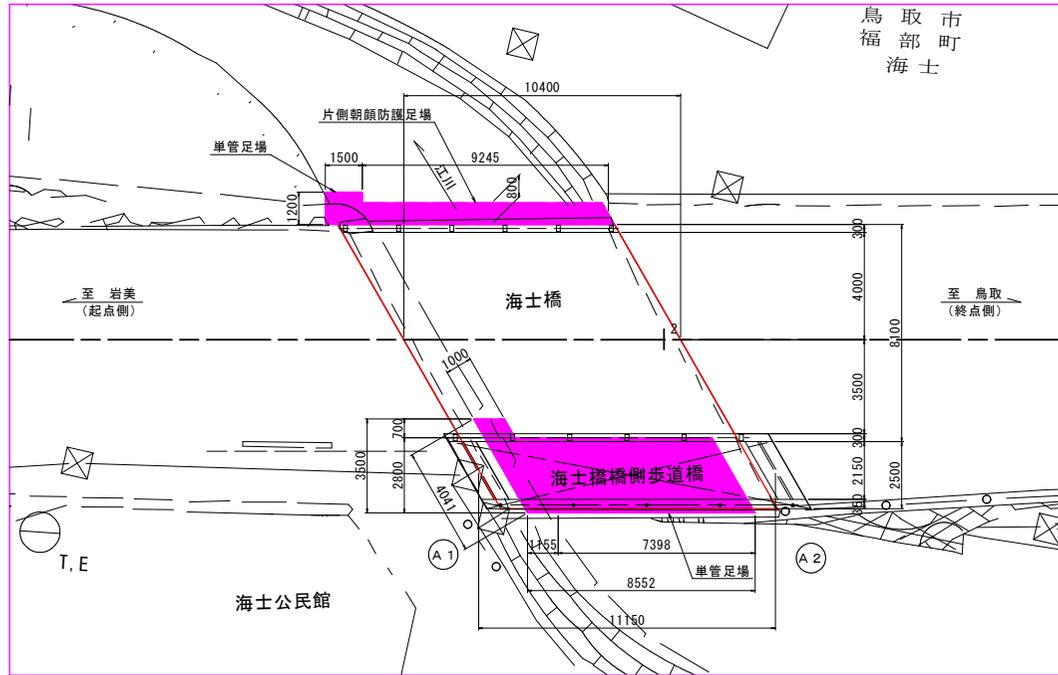
【橋台補修：足場工】

<単管足場>

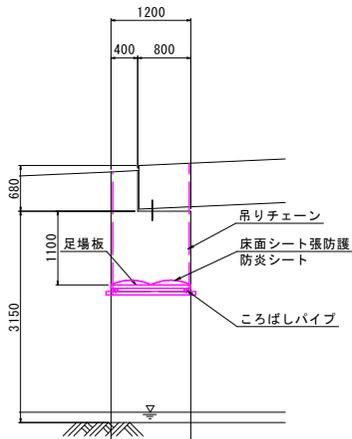
注記

1. 断面修復工の作業は、足場工等の仮設は用いないこととしている。
2. ひびわれ注入工の作業は、歩道橋の足場工と併用している。

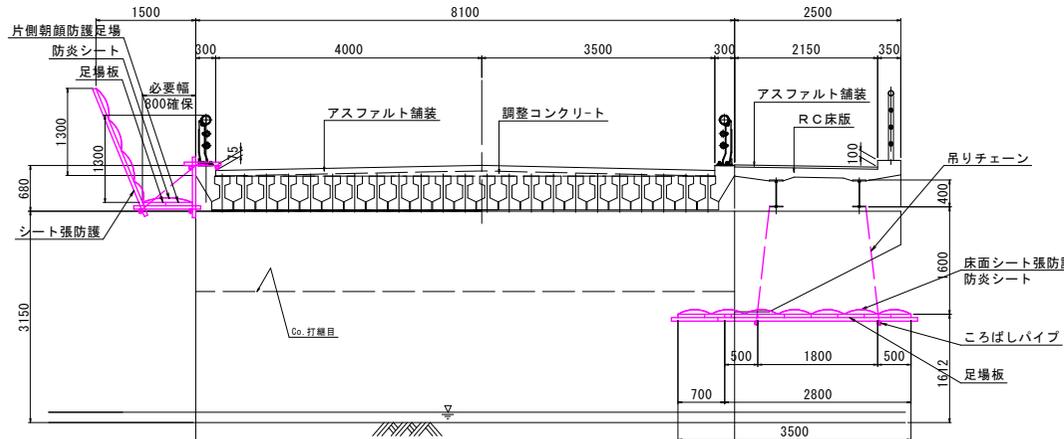
平面図 S=1:100



側面図 下流側 S=1:40



断面図 上部工・A1橋台 S=1:40



起工設計  
実施設計

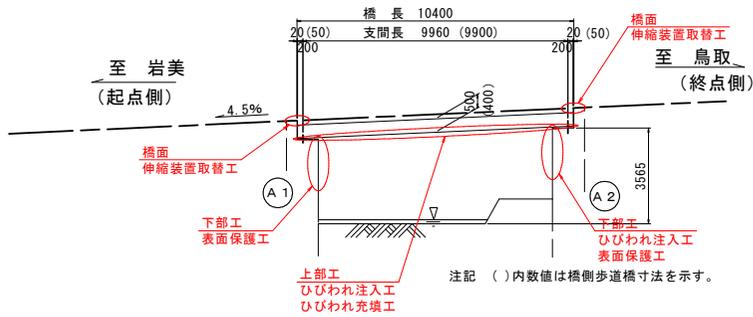
(参考図) 海士橋 海士橋橋側歩道橋

路線名	県道43号 鳥取福部線		
位置	県道福部停車場線(高江橋)外 橋梁補修工事(補助橋補修)		
図名	海士橋 施工計画図		
位置	鳥取市	福部町	海士 地内
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 13	葉中の内	7
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

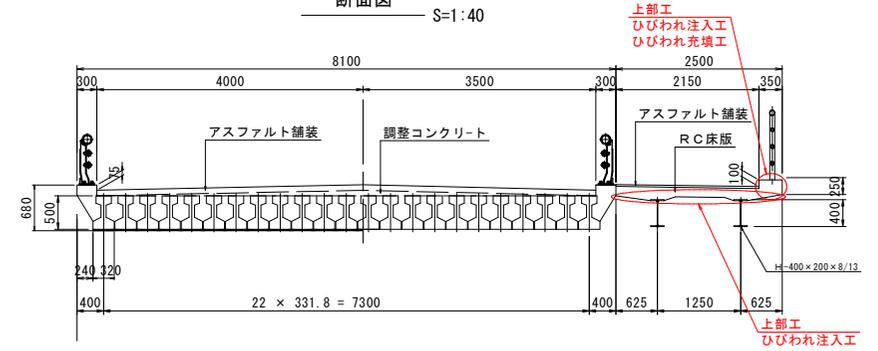
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 海士橋橋側歩道橋 補修一般図

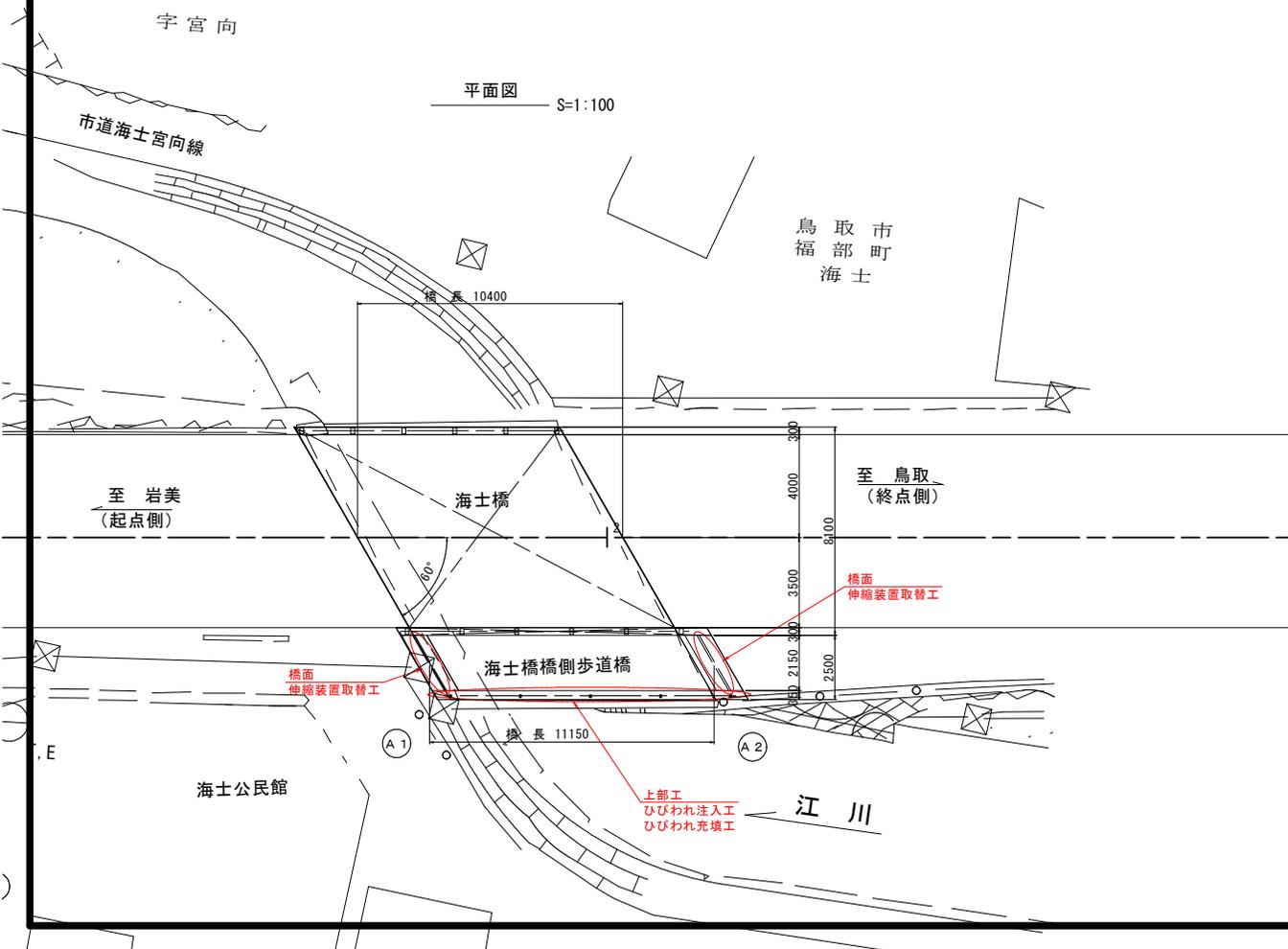
側面図 S=1:100



断面図 S=1:40



平面図 S=1:100



起工設計  
実施設計



路線名	県道43号 鳥取福部線		
図名	県道福部停車場線（高江線）外 橋梁補修工事（補助橋補修）		
図名	海士橋橋側歩道橋 補修一般図		
位置	鳥取市 福部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 13	葉中の内	8
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 海士橋橋側歩道橋 補修図 (その1)

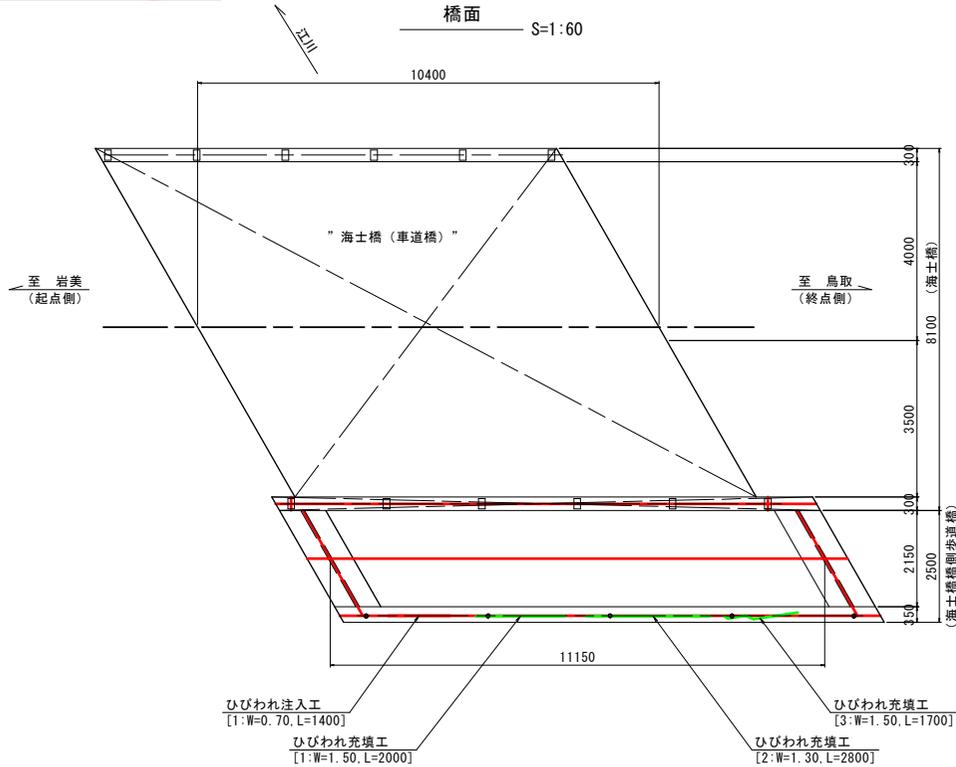
## <ひびわれ注入工・ひびわれ充填工>

注記

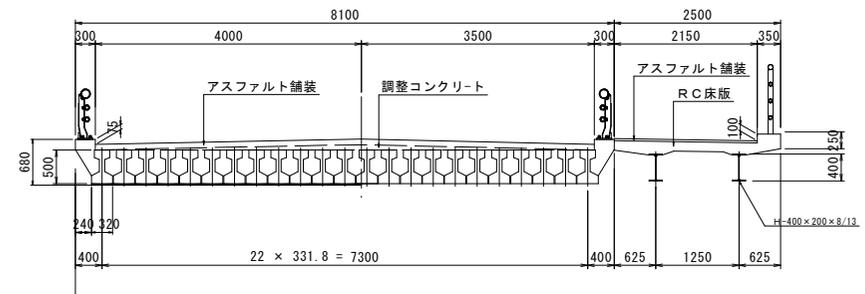
1. 本図は、既往資料と現地調査結果により作成したものである。
2. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。

### 補修凡例

種別	記号
ひびわれ注入工	
ひびわれ充填工	
断面修復工	
その他	

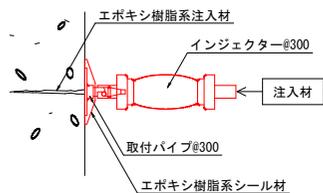


橋梁断面図 S=1:40

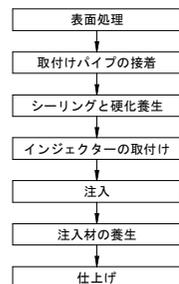


### ひびわれ注入工

(ひびわれ幅0.2mm以上、1.0mm未満)



### 施工手順

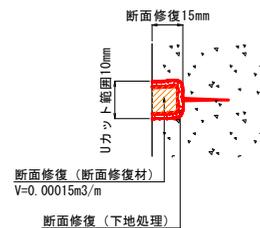


### ひびわれ注入工寸法表

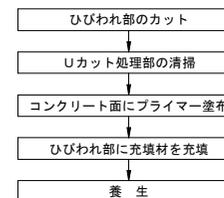
番号	(mm)	
	幅	延長
1	0.70	1400

### ひびわれ充填工

(Uカット工法)  
(ひびわれ幅 1.0mm 以上)



### 施工手順



### ひびわれ充填工寸法表

番号	(mm)	
	幅	延長
1	1.50	2000
2	1.30	2800
3	1.50	1700

起工設計  
実施設計

海士橋 海士橋側歩道橋			
路線名	県道43号 鳥取福部線		
東洋福部停車場 (高江橋) 外 橋梁補修工事 (補助橋補修)			
図名	海士橋側歩道橋 補修図 (その1)		
位置	鳥取市 福部町	海士 地内	
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 13	葉中の内	9
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

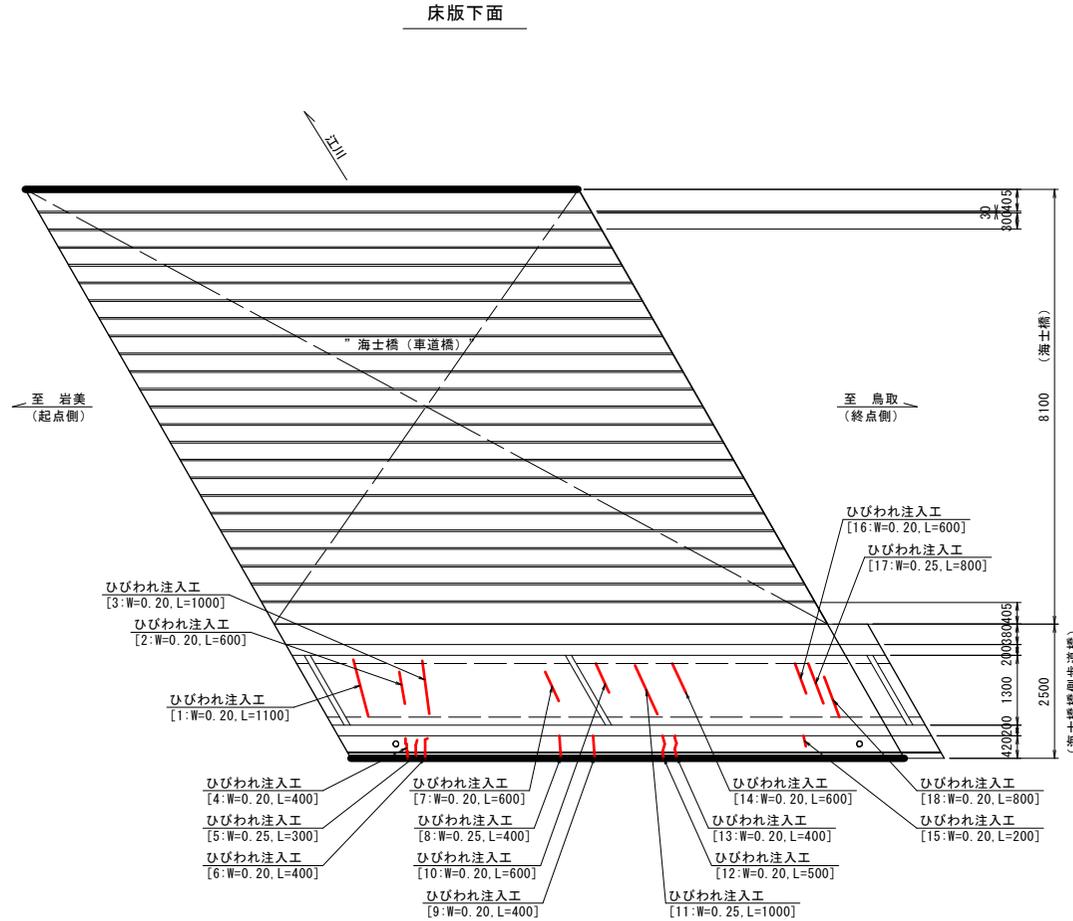
補修凡例

種別	記号
ひびわれ注入工	
ひびわれ充填工	
断面修復工	
その他	

# 海士橋橋側歩道橋 補修図 (その2)

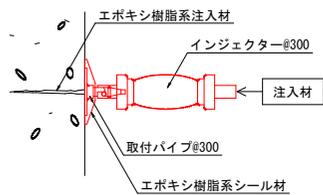
S=1:50

## <ひびわれ注入工>

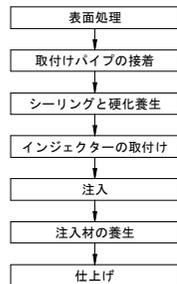


### ひびわれ注入工

(ひびわれ幅0.2mm以上、1.0mm未満)



### 施工手順



### ひびわれ注入工寸法表

寸法表 (mm)			寸法表 (mm)		
番号	幅	延長	番号	幅	延長
1	0.20	1100	11	0.25	1000
2	0.20	600	12	0.20	500
3	0.20	1000	13	0.20	400
4	0.20	400	14	0.20	600
5	0.25	300	15	0.20	200
6	0.20	400	16	0.20	600
7	0.20	600	17	0.25	800
8	0.25	400	18	0.20	800
9	0.20	400			
10	0.20	600			

注記

1. 本図は、既往資料と現地調査結果により作成したものである。
2. 補修工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。

起工設計  
実施設計

路線名	県道43号 鳥取環状線		
位置	鳥取市 福部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 13	葉中の内	10
令和5年度施行	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 海士橋橋側歩道橋 補修図 (その3)

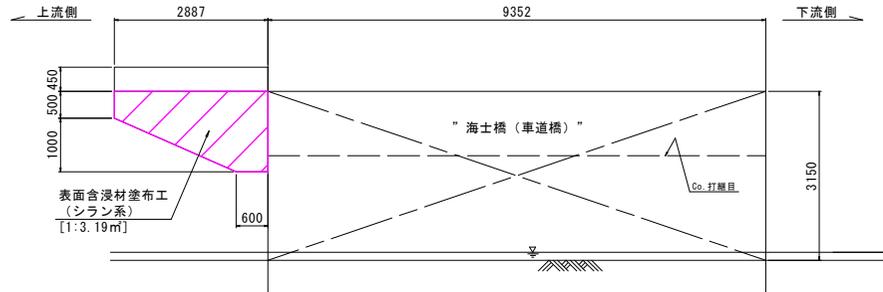
S=1:50

<ひびわれ注入工・表面保護工>

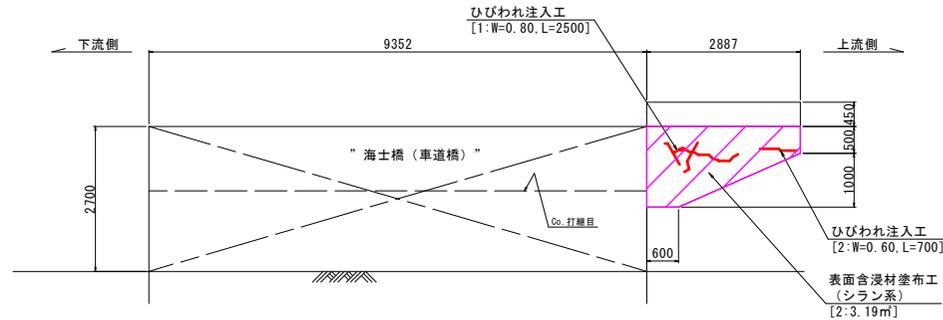
## 補修凡例

種別	記号
ひびわれ注入工	
ひびわれ充填工	
断面修復工	
表面含浸材塗布工	
その他	

### A 1 橋台

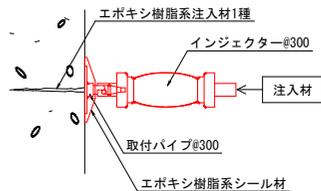


### A 2 橋台

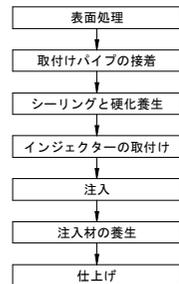


## ひびわれ注入工

(ひびわれ幅0.2mm以上、1.0mm未満)



## 施工手順

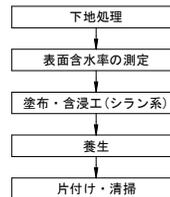


## ひびわれ注入工寸法表

番号	(mm)	
	幅	延長
1	0.80	2500
2	0.60	700

## 表面含浸材塗布工

### 施工手順



### 注記

1. 本図は、既往資料と現地調査結果により作成したものである。
2. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。

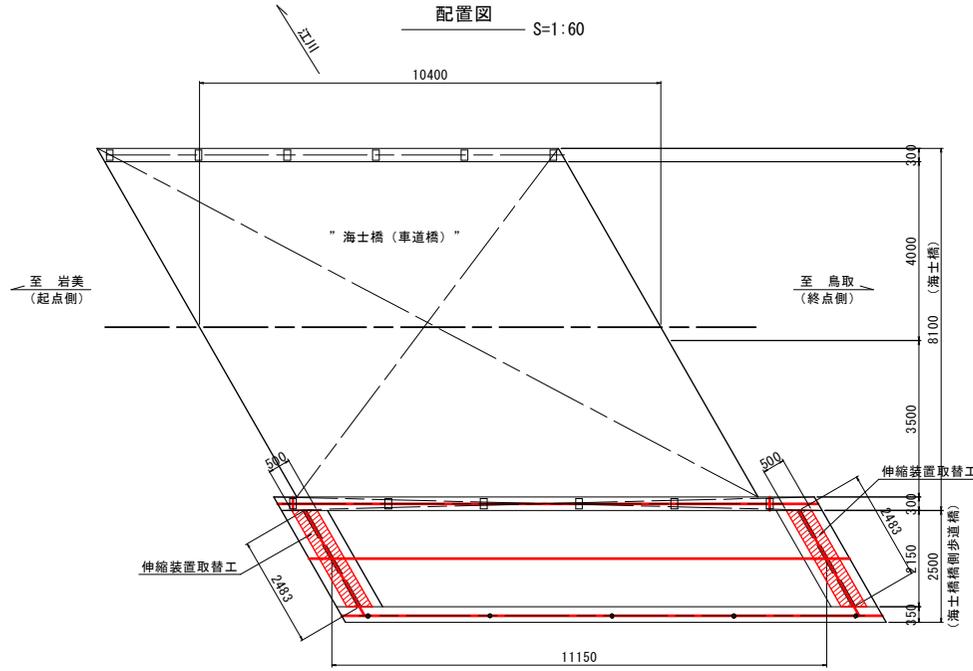
起工設計  
実施設計

海士橋 海士橋橋側歩道橋			
路線名	県道43号 鳥取福部線		
県道福部停車場線(高江橋)外 橋梁補修工事(補助橋補修)			
図名	海士橋橋側歩道橋 補修図(その3)		
位置	鳥取市 福部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	m, mm
図号	全 13	葉中の内	11
令和5年度施行	鳥取県		
鳥取県 鳥取県土整備事務所			

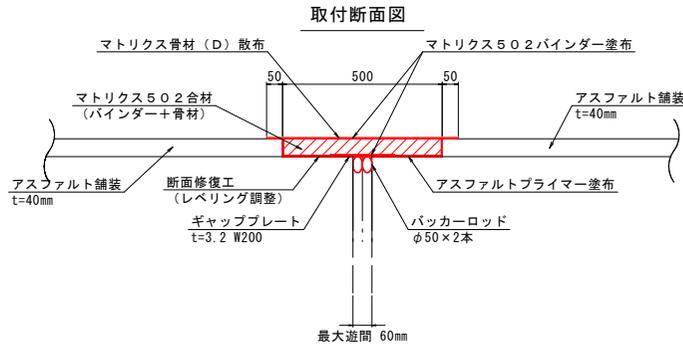
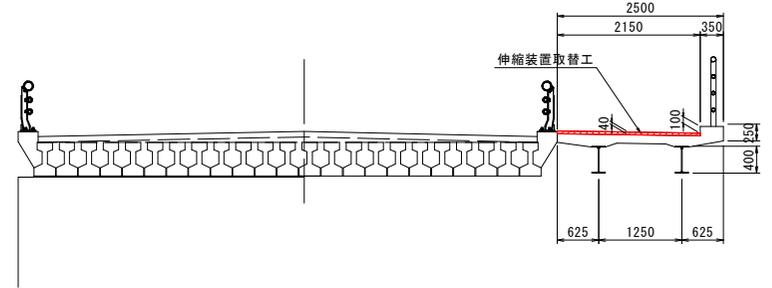
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 海士橋橋側歩道橋 補修図 (その4)

<伸縮装置取替工>



上部工断面図 S=1:40



数量表

(参考数量)

名称	品名又は仕様	単位	数量	備考
MMジョイント	舗装厚内型	m	4.960	4.960m
マトリクス502合材	マトリクス502バインダー +マトリクス骨材 (S B G)	m <sup>2</sup>	0.099	4.960×0.04×0.5
マトリクス502バインダー	MMジョイントの総バインダー量: 2.0%	kg	49.9	0.099m <sup>3</sup> ×2.1t/m <sup>3</sup> ×1000×20%×1.2 <sup>※1</sup>
マトリクス骨材 (S B G)	MMジョイントの総骨材量: 8.0%	kg	199.6	0.099m <sup>3</sup> ×2.1t/m <sup>3</sup> ×1000×80%×1.2 <sup>※1</sup>
アスファルトプライマー	標準散布量0.33kg/m <sup>2</sup>	kg	0.95	(0.5m+0.04m×2)×4.960m×0.33kg/m <sup>2</sup>
マトリクス骨材 (D)	標準散布量5.0kg/m <sup>2</sup>	kg	14.9	0.6m×4.960m×5.0kg/m <sup>2</sup>
ギャッププレート	鋼製 JIS S3101 S3400 t=3.2mm W200mm×L1500mm	枚	4	4.960m÷1.5m/枚×4枚
バッカーロッド	φ50×1.8m/本	本	3	4.960m÷1.8m/本×3本

※1: ロス率

施工時には、現地詳細調査を行い図面と照合のこと。

※MMジョイント同等品以上とする。

起工設計  
実施設計

(参考図)

路線名	県道43号 鳥取環状線		
東洋橋部停車場線 (高江線) 外 橋梁補修工事 (補助橋補修)			
図名	海士橋橋側歩道橋 補修図 (その4)		
位置	鳥取市 福部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	m, mm
図号	全 13	葉中の内	12
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

注記

1. 施工数量については構造寸法も含め、現地確認を行ったうえで監督員の承諾を得て決定すること。
2. 舗装厚は設計値である。現地確認のうえ施工すること。
3. 調整モルタルの範囲及び数量は想定である。埋設ジョイントの部材に影響がない程度に調整すること。

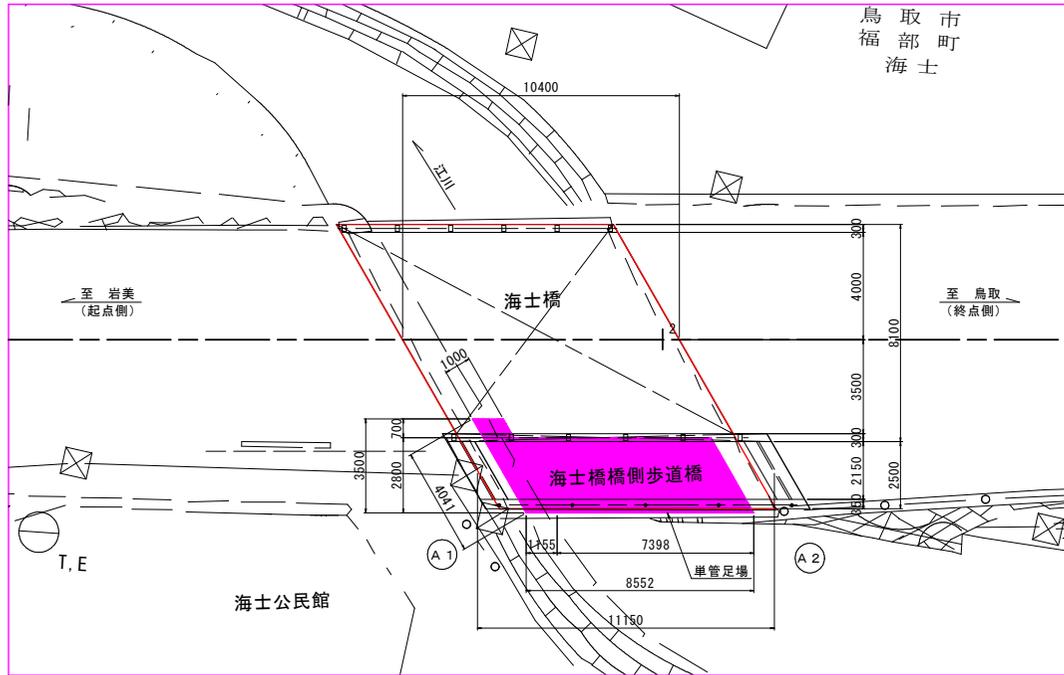
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 海士橋橋側歩道橋 施工計画図

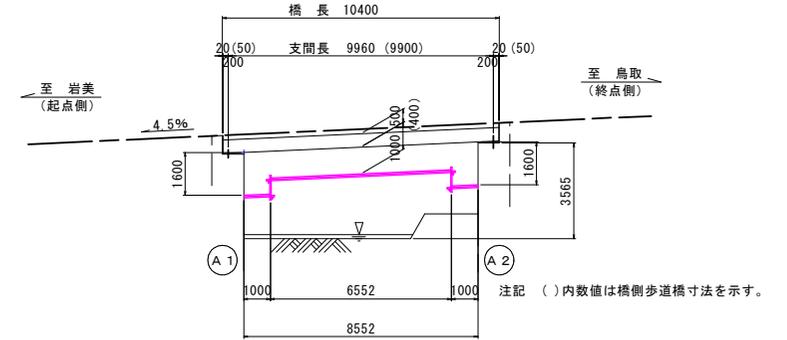
【床版下面・橋台補修：足場工】

<単管足場>

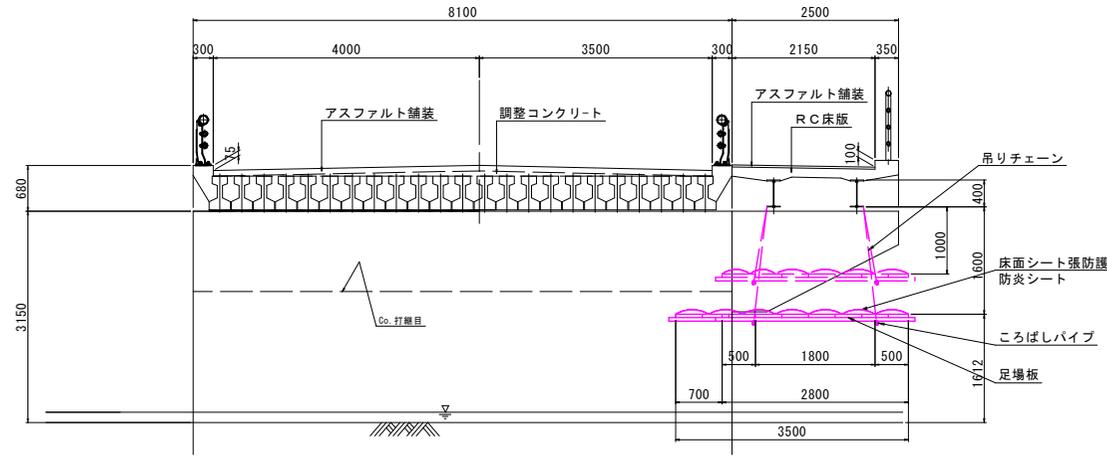
平面図 S=1:100



側面図 S=1:100



断面図 S=1:40  
上部工・A1橋台



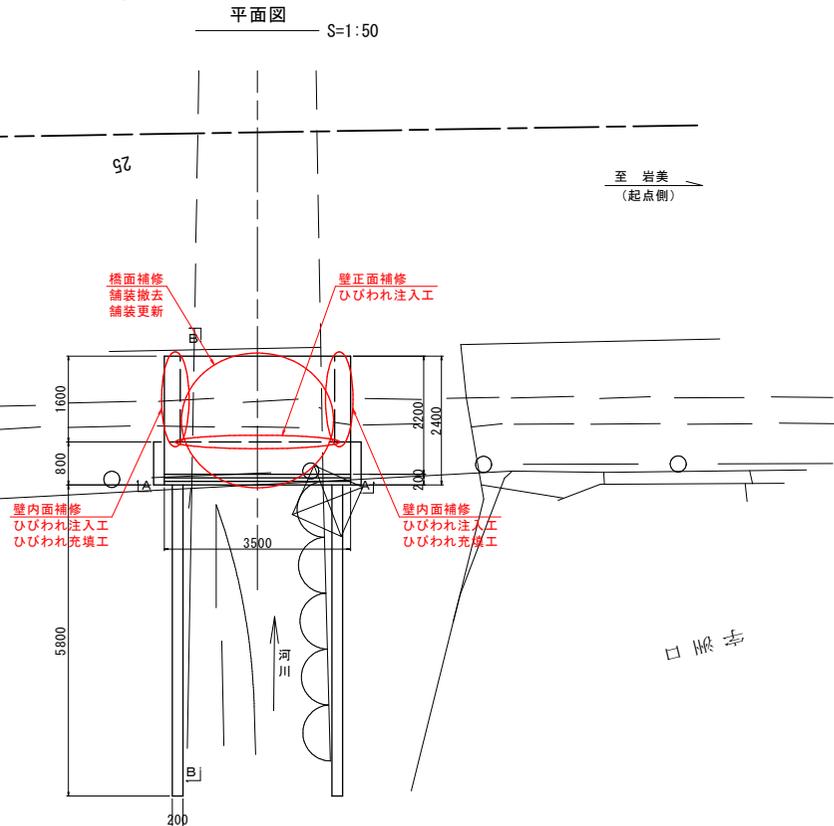
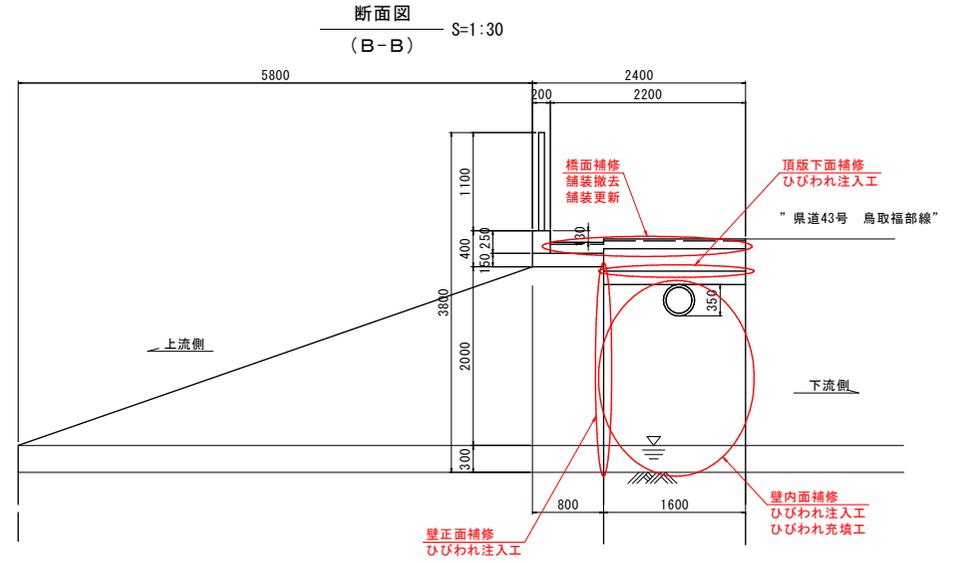
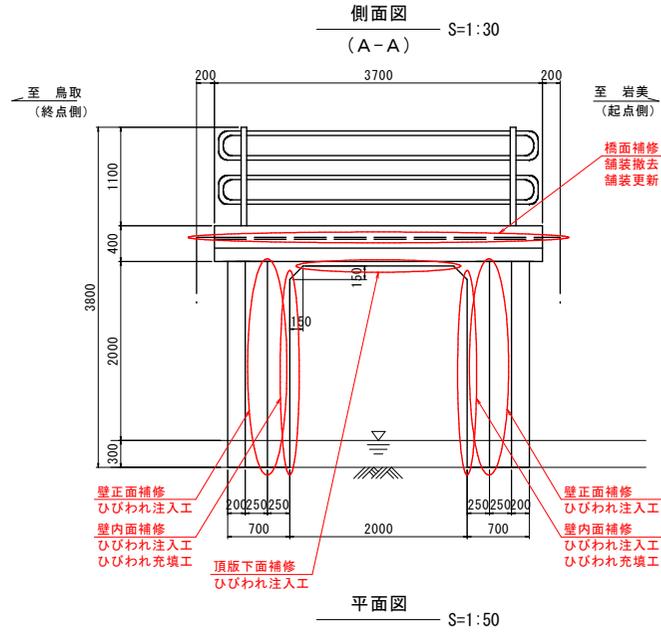
起工設計  
実施設計

(参考図) 海士橋 海士橋橋側歩道橋

路線名	県道43号 鳥取福部線		
橋梁補修工事(補助橋補修)	東洋福部停車場線(高江橋)外 橋梁補修工事(補助橋補修)		
図名	海士橋橋側歩道橋 施工計画図		
位置	鳥取市 福部町 海士 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 13	葉中の内	13
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 溝橋5号橋側歩道橋(下り) 補修一般図



起工設計  
実施設計

溝橋5号橋側歩道橋(下り)

路線名	県道43号 鳥取幅部線		
位置	県道幅部停車場(高江橋)外 橋梁補修工事(補助橋補修)		
図名	溝橋5号橋側歩道橋(下り)	補修一般図	
位置	鳥取市 福部町 湯山 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 4	葉中の内	1
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

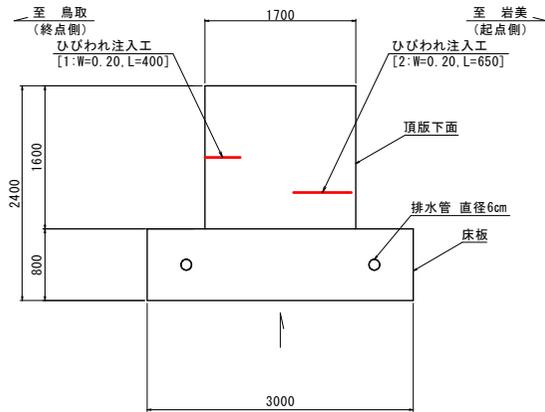
# 溝橋5号橋側歩道橋(下り) 補修図(その1) S=1:30

<ひびわれ注入工・舗装撤去・舗装更新>

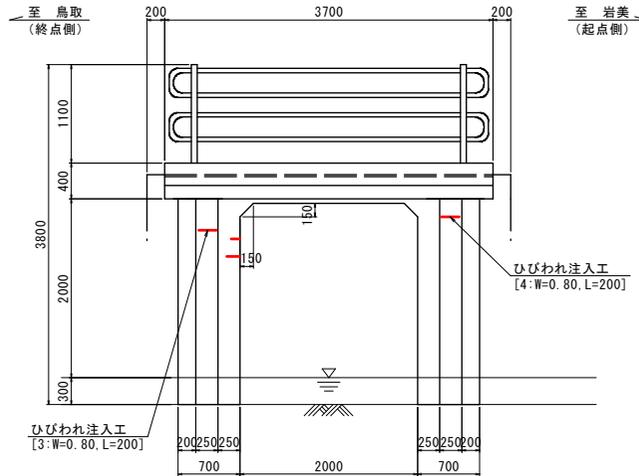
## 補修凡例

種別	記号
ひびわれ注入工	
ひびわれ充填工	
断面修復工	
舗装撤去	
舗装更新	
その他	

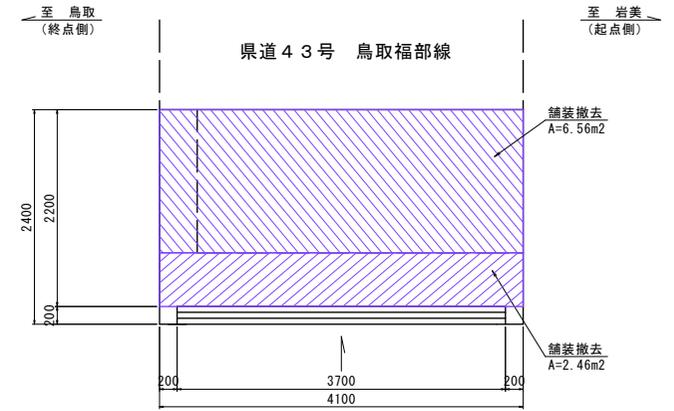
### 床板、頂版下面



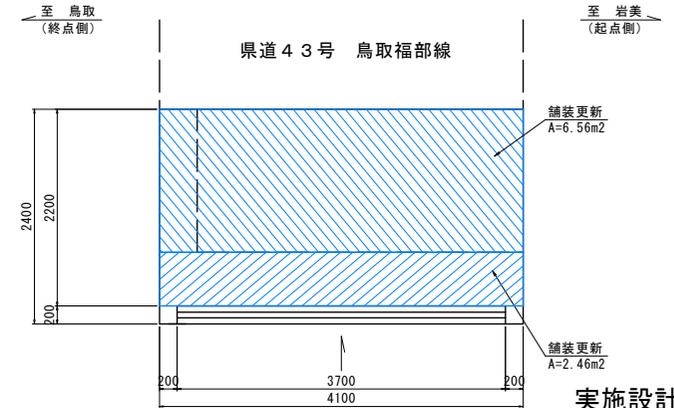
### 正面



### 橋面

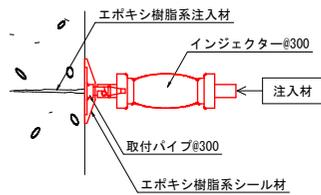


### 橋面



## ひびわれ注入工

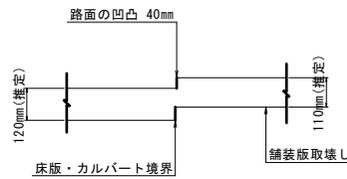
(ひびわれ幅0.2mm以上、1.0mm未満)



## ひびわれ注入寸法表

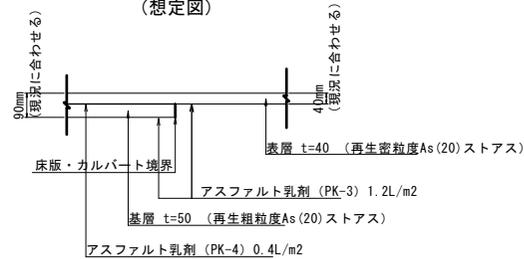
番号	幅	延長
1	0.20	400
2	0.20	650
3	0.80	200
4	0.80	200

## 舗装版取壊し工

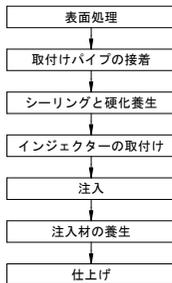


## 橋面舗装工

(想定図)



## 施工手順



## 注記

1. 本図は、既往資料と現地調査結果により作成したものである。
2. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。

実施設計  
起工設計

路線名	県道43号 鳥取福部線		
位置	鳥取市 福部町 湯山 地内		
縮尺	図示	単位	m, mm
図号	全 4	裏中の内	2
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

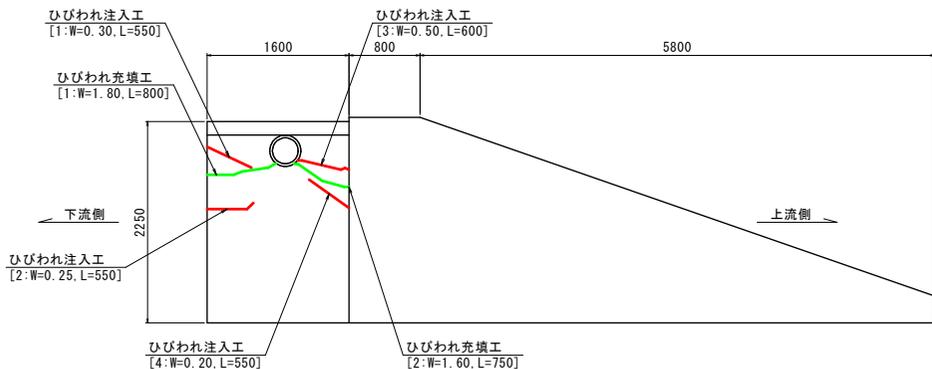
# 溝橋5号橋側歩道橋(下り) 補修図(その2) S=1:30

＜ひびわれ注入工・ひびわれ充填工＞

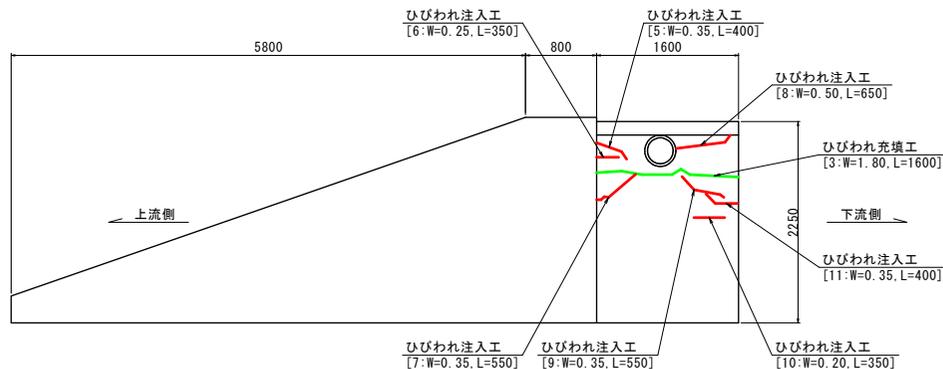
## 補修凡例

種別	記号
ひびわれ注入工	
ひびわれ充填工	
断面修復工	
その他	

### 内壁、翼壁 起点(岩美)側

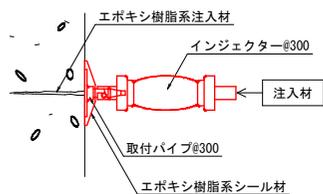


### 内壁、翼壁 終点(鳥取)側



## ひびわれ注入工

(ひびわれ幅0.2mm以上、1.0mm未満)

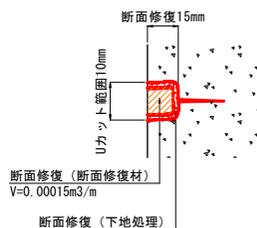


## ひびわれ注入工事表

番号	幅	延長
1	0.30	550
2	0.25	550
3	0.50	600
4	0.20	550
5	0.35	400
6	0.25	350
7	0.35	550
8	0.50	650
9	0.35	550
10	0.20	350
11	0.35	400

## ひびわれ充填工

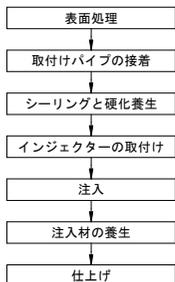
(Uカット工法)  
(ひびわれ幅 1.0mm 以上)



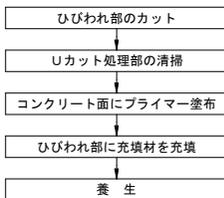
## ひびわれ充填工事表

番号	幅	延長
1	1.80	800
2	1.60	750
3	1.80	1600

### 施工手順



### 施工手順



### 注記

- 本図は、既往資料と現地調査結果により作成したものである。
- 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。

R5 公 共  
起工設計  
実施設計

溝橋5号橋側歩道橋(下り)

路線名	県道43号 鳥取部線		
位置	東洋橋部停車場(高江橋)外 橋梁補修工事(補助橋補修)		
図名	溝橋5号橋側歩道橋(下り) 補修図(その2)		
位置	鳥取市	福部町	湯山 地内
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 4	葉中の内	3
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

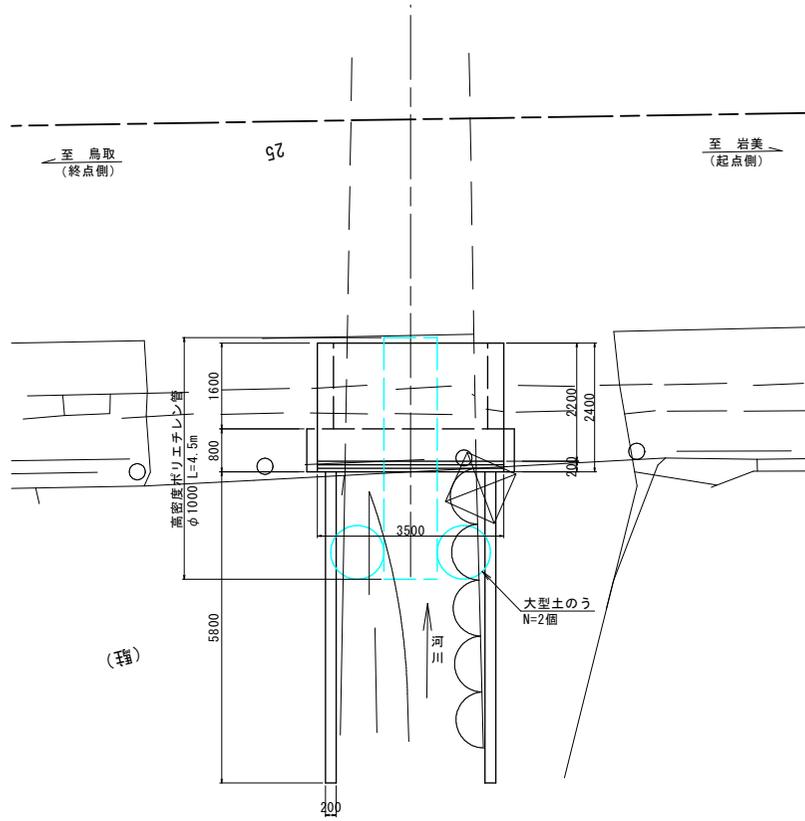
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 溝橋5号橋側歩道橋(下り) 施工計画図

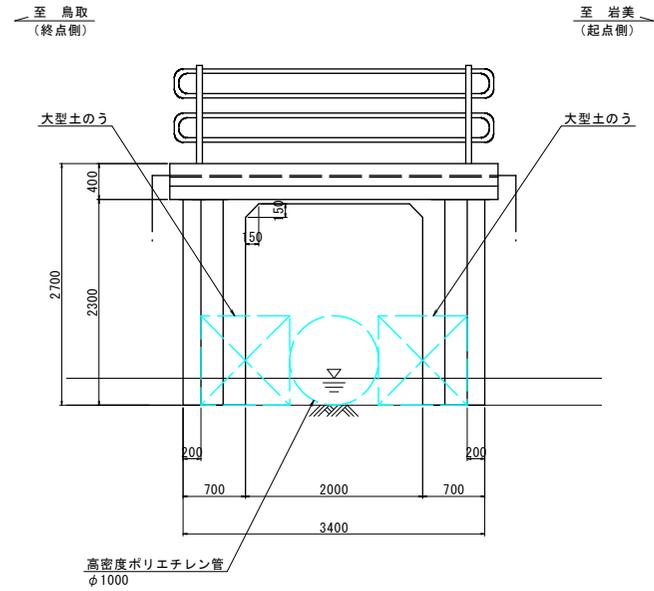
【頂版下面・側壁内面・正面部補修：土のう, 仮締切工・仮水路工】

〈大型土のう・高密度ポリエチレン管〉

平面図 S=1:50



断面図 S=1:30



(R5) 公 起工設計  
実設計

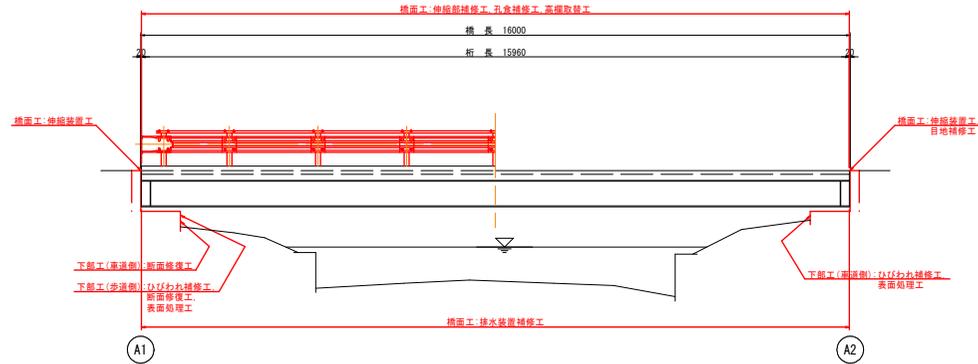
(参考図) 溝橋5号橋側歩道橋(下り)

路線名	県道43号 鳥取福部線		
	県道福部停車場線(高江橋)外 橋梁補修工事(補助橋補修)		
図名	溝橋5号橋側歩道橋(下り) 施工計画図		
位置	鳥取市 福部町 湯山 地内		
縮尺	図示	単位	m, mm
図号	全 4	葉中の内	4
令和5年度施行	鳥取県		
	鳥取県 鳥取県土整備事務所		

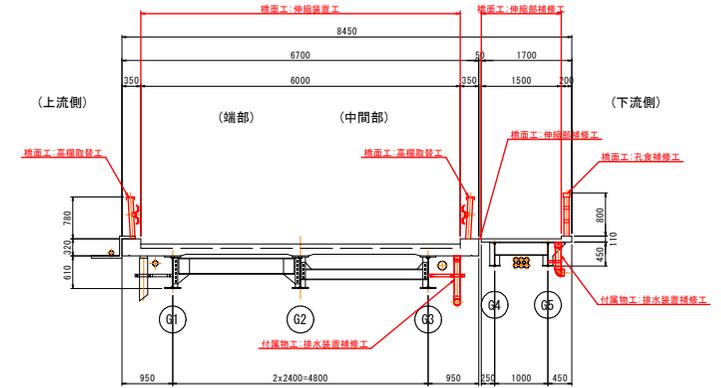
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 高江橋 補修一般図

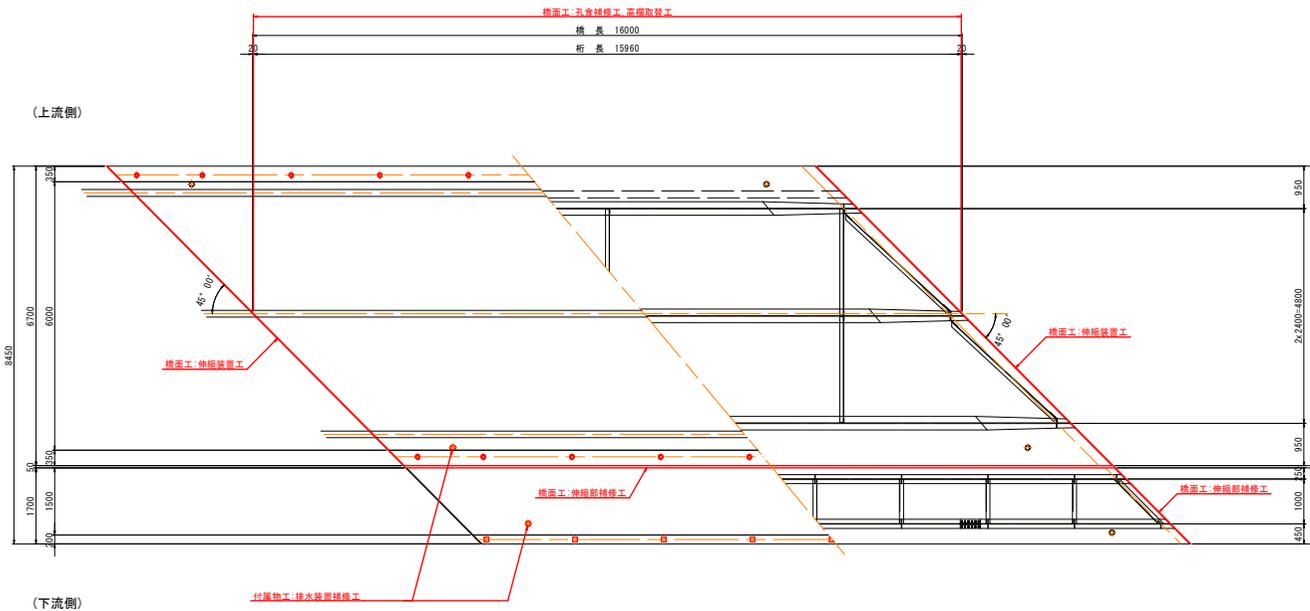
側面図 S=1:60



断面図 S=1:50



平面図 S=1:60



対策工法一覧表

- 伸縮装置工
- 伸縮部補修工
- 排水装置補修工
- 孔食補修工
- 高欄取替工
- ひびわれ補修工
- 断面修復工
- 表面処理工

橋梁諸元

橋梁名	高江橋 (たかえはし)
路線名	一般国道 福部停車場線
架橋年次	既設例: 昭和43年(1968年) 拡幅例: 昭和47年(1972年)
交差条件	二級河川 塩見川水系 藪深川
橋長	16.000m
桁長	15.960m
全幅員	8.450m (既設例-拡幅例)
斜角	A1~A2: 右45°
設計荷重	TL-20 (橋梁台帳より)
上部工	鋼単純形橋
下部工	A1, A2: 重力式
基礎工	A1~A2: 不明
支保工	鋼製支保: 固定可動型(線接触支保)
適用示方書等	鋼道路橋設計示方書 (昭和39年)
添 築 物	上水道: φ150×1条 下水道: φ80×1条 NTT: φ75×6条 不明管: 1条

- ※ 本図面は、現地に簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

R5 公 起工設計  
実施設計

路線名	乗巻212号 福部停車場線
位置	県道福部停車場線(高江橋)外 橋梁補修工事(補助機補修)
図名	鳥取市福部町高江 補修一般図
単位	(MM) 縮尺 (図示)
図号	全 11 葉中の内 1
令和5年度施行	鳥取県
鳥取県	鳥取県土整備事務所

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 高江橋 補修図(その1)

S=1:30

## A1橋台

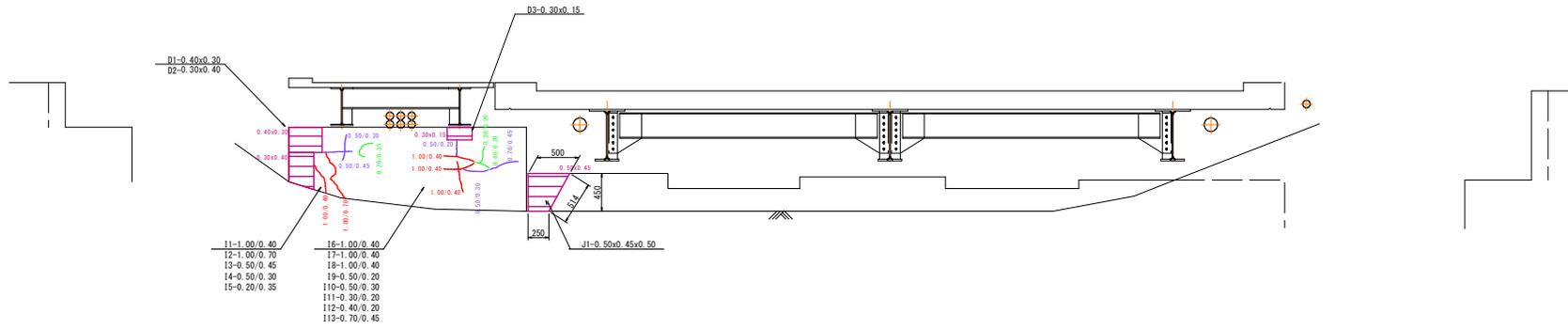
下流側側面図

(下流側)

正面図

(上流側)

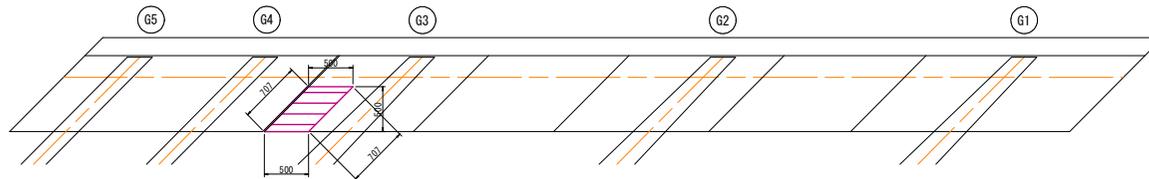
上流側側面図



橋座平面図

(下流側)

(上流側)



凡例

補修工法	
I	ひびわれ注入工 (0.2mm ≦ 幅 < 0.5mm)
	ひびわれ注入工 (0.5mm ≦ 幅 < 1.0mm)
	ひびわれ注入工 (1.0mm ≦ 幅 ≦ 5.0mm)
D	断面修復工(左官工法)
	断面修復工(左官工法)
	断面修復工(充填工法)
J	断面修復工(充填工法)
	断面修復工(充填工法)
	断面修復工(充填工法)
10-0.00/0.00	補修工法_補修番号_幅/補修延長
00-0.00/0.00	補修工法_補修番号_補修幅x補修幅
J0-0.00/0.00	補修工法_補修番号_補修幅x補修幅

※ 本図面は、現地に於て簡易な計測を行い、作成したものである。  
 ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。  
 ※ 土砂堆積、植生、鳥の糞、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。  
 ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

起工設計  
 実施設計  
高江橋

路線名	県道212号 福部停車場線		
位置	県道福部停車場線(高江橋)外 橋梁補修工事(補助機補修)		
図名	鳥取市福部町高江		
図号	全 11 葉中の内 2	縮尺	(図示)
単位	(MM)	縮尺	(図示)
図号	令和5年度施行 鳥取県		
鳥取県	鳥取県土整備事務所		

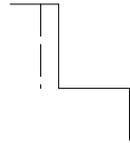
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 高江橋 補修図 (その2)

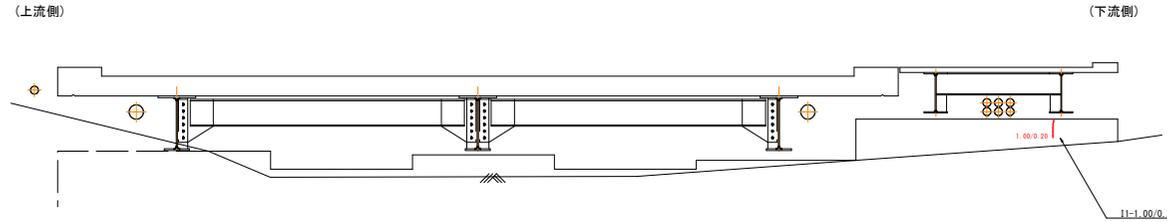
S=1:30

## A2橋台

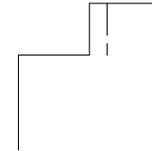
上流側側面図



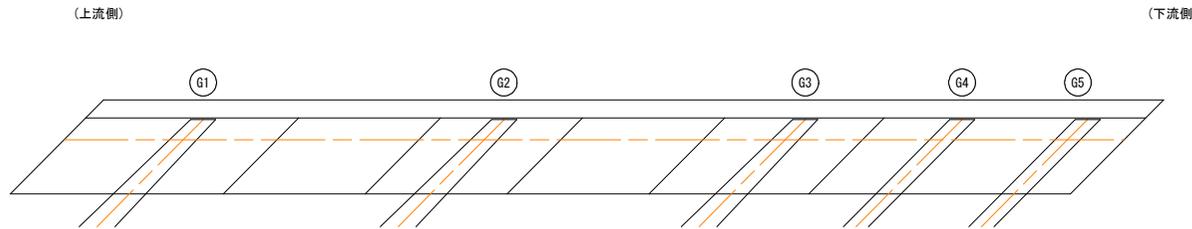
正面図



下流側側面図



橋座平面図



### 凡例

補修工法	
I	ひびわれ注入工 (1.0mm 以下 5.0mm)
10-0.00/0.00	補修工法 補修垂昇/補修延長

- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土砂堆積、蟻害、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

起工設計  
R5 公共 実施設計

路線名	
県道212号 福部停車場線	
県道福部停車場線(高江橋)外橋梁補修工事(補助機補修)	
位置 鳥取市福部町高江	
図名 補修図(その2)	
単位	(MM) 縮尺(図示)
図号	全 11 葉中の内 3
令和5年度施行 鳥取県	
鳥取県 鳥取県土整備事務所	

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

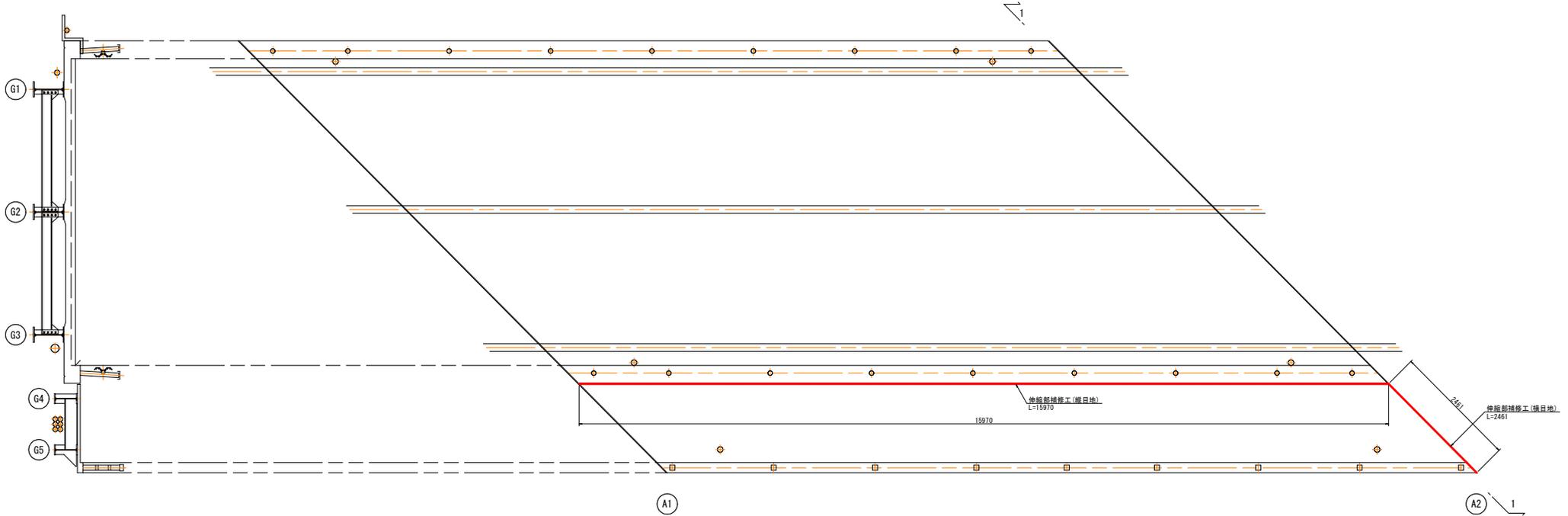
# 高江橋 補修図(その3)

S=1:40

## 第1径間(A1橋台~A2橋台)

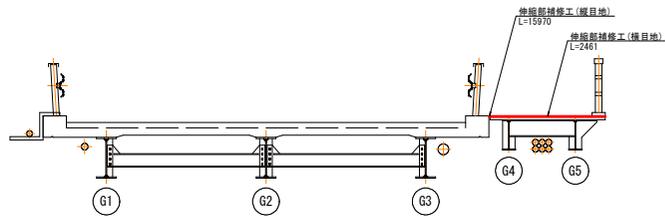
平面図

(上流側)



(下流側)

断面図  
1-1



- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土砂堆積、樹生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

起工設計  
実施設計

R5 公共

高江橋

路線名	乗車212号 橋脚停車場線		
位置	県道橋脚停車場線(高江橋)外橋梁補修工事(補助橋補修)		
図名	補修図(その3)		
単位	(MM)	縮尺	(図示)
図号	全 11	葉中の内	4
令和5年度施行		鳥取県	
鳥取県		鳥取県土整備事務所	

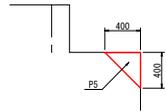
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 高江橋 補修図(その4)

S=1:30

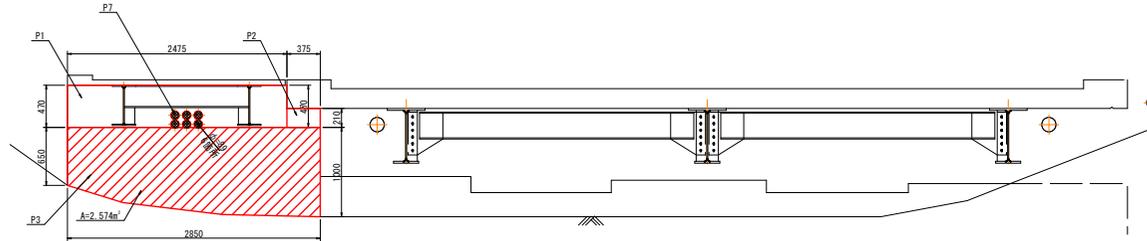
## A1橋台

下流側側面図



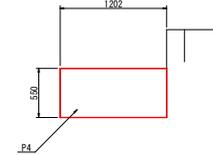
(下流側)

正面図

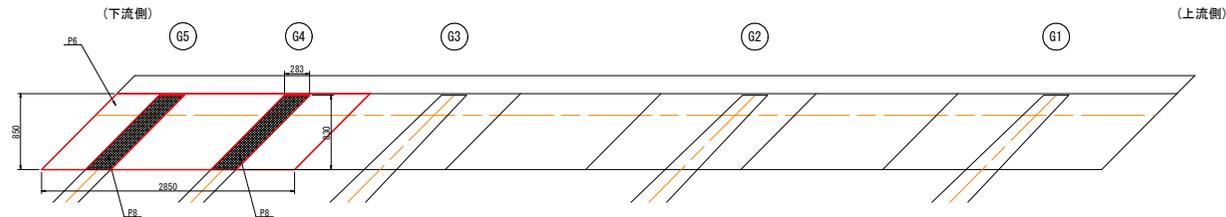


(上流側)

上流側側面図



橋座平面図



凡例

P		表面処理工
		設置面
P0		補修工法 補修番号

- ※ 本図面は、現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
- ※ 形状・寸法については、施工時に再度確認を行うこと。
- ※ 表面保護材はシラン系表面含浸材とする。
- ※ コンクリート表面の高圧洗浄・ケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温0℃以下では施工しないこと。
- ※ 標準塗布量：0.20kg/m<sup>2</sup>以上とすること。
- ※ 土砂堆積、雑草等がある場合は、撤去を行うこと。

起工設計  
実施設計  
R5 公 高江橋

路線名	県道212号 福部停車場線	
位置	県道福部停車場線(高江橋)外橋梁補修工事(補助機補修)	
図名	鳥取市福部町高江 補修図(その4)	
単位	(MM)	縮尺(図示)
図号	全 11 葉中の内 5	
	令和5年度施行	鳥取県
	鳥取県	鳥取県土整備事務所

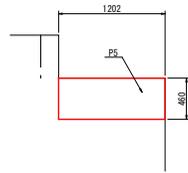
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 高江橋 補修図 (その5)

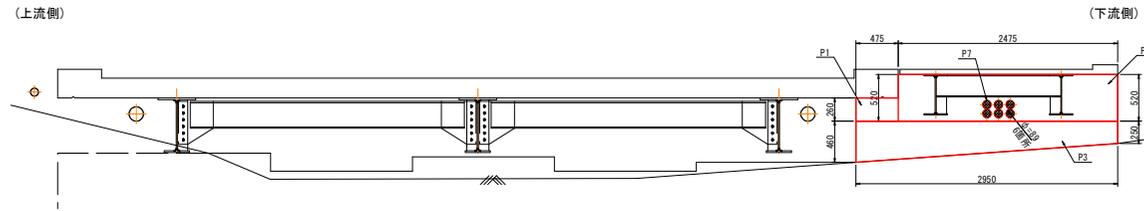
S=1:30

## A2橋台

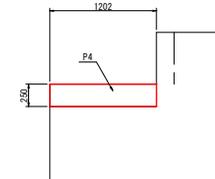
上流側側面図



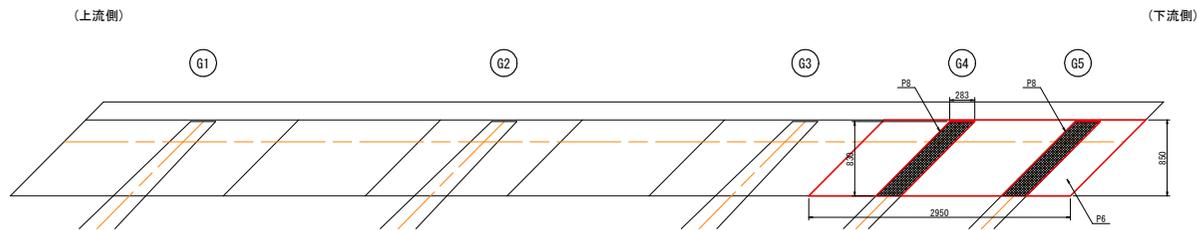
正面図



下流側側面図



橋座平面図



### 凡例

P	表面処理工
	設置面
P0	補修工法 補修垂昇

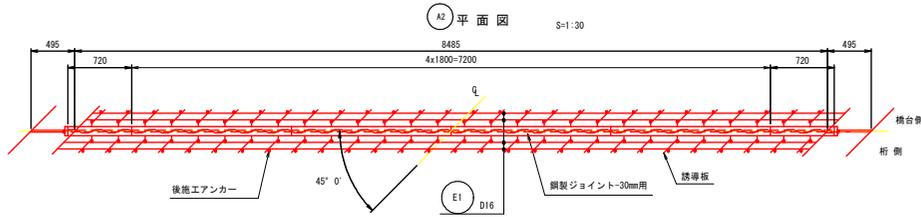
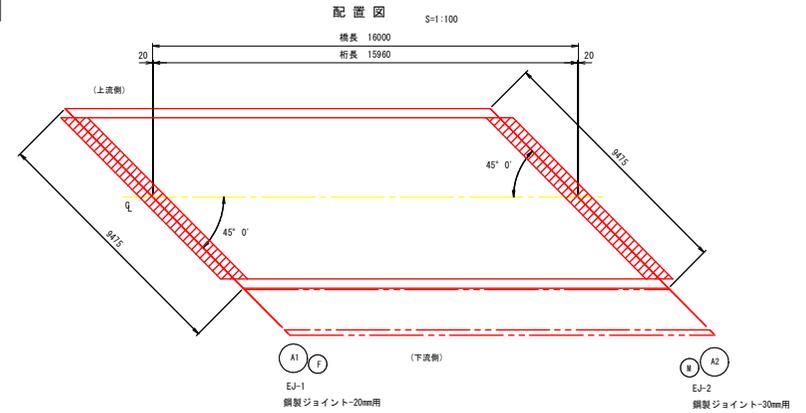
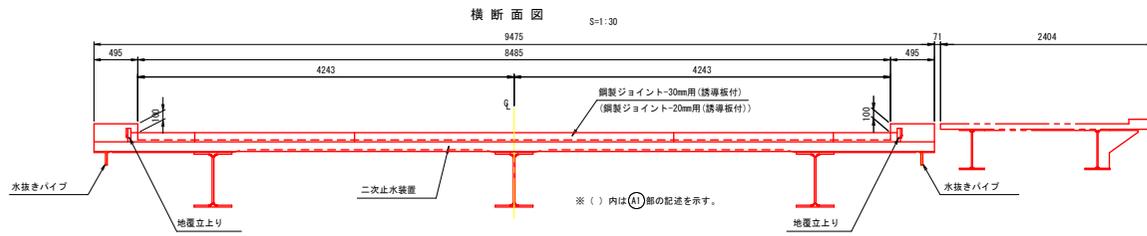
- ※ 本図面は、現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
- ※ 形状・寸法については、施工時に再度確認を行うこと。
- ※ 表面保護材はシラン系表面含浸材とする。
- ※ コンクリート表面の高圧洗浄・ケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温0℃以下では施工しないこと。
- ※ 標準塗布量：0.20kg/m<sup>2</sup>以上とすること。
- ※ 土砂堆積、雑生等がある場合は、撤去を行うこと。

起工設計  
実施設計

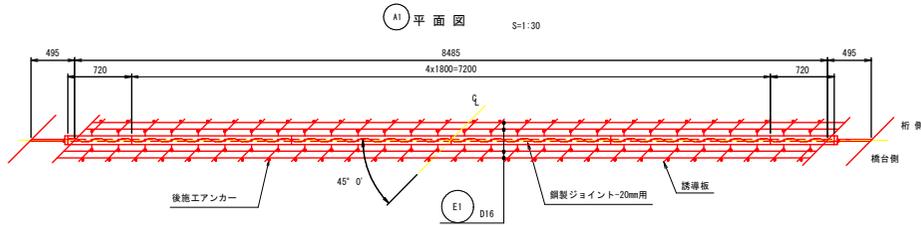
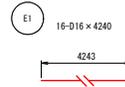
路線名	県道212号 福部停車場線
位置	県道福部停車場線(高江橋)外橋梁補修工事(補助機補修)
図名	鳥取市福部町高江 補修図(その5)
単位	(MM) 縮尺(図示)
図号	全 11 葉中の内 6
令和5年度施行	鳥取県
鳥取県	鳥取県土整備事務所

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 高江橋 伸縮装置詳細図

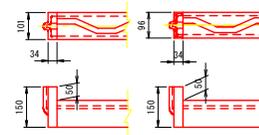


補強鉄筋加工図



地覆立上り部詳細図

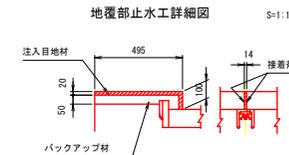
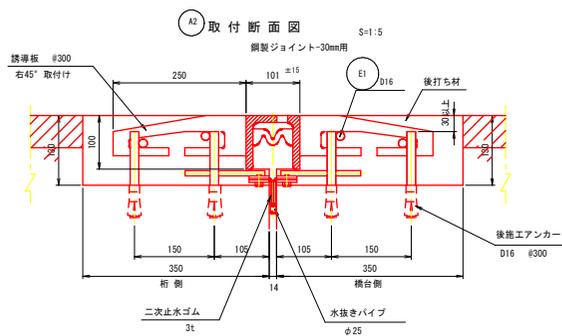
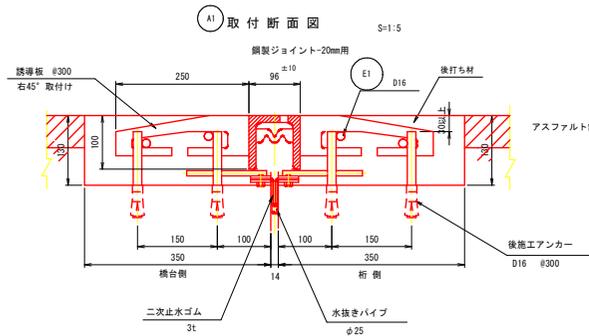
鋼製ジョイント-30mm用 鋼製ジョイント-20mm用



伸縮装置数量表 ※ 「ハマハイウェイジョイントYFS型」同等品以上とする。

材 料 名	種 類	寸 法	数 量	備 考
鋼製橋型ジョイント	鋼製ジョイント-30mm用	101 × 100 × 1800	4 本	合計 8.64 m
		誘導板：右45° 取付け	2 本	地覆立上り付き
	鋼製ジョイント-20mm用	96 × 100 × 1800	4 本	合計 8.64 m
		誘導板：右45° 取付け	2 本	地覆立上り付き
地覆立上り	鋼製ジョイント-30mm用	101 × 150 × 34	2 本	
	鋼製ジョイント-20mm用	96 × 150 × 34	2 本	
後打ち材	超速硬コンクリート	2 × 700 × 130 × 8485	1,544 m <sup>3</sup>	
補強鉄筋	E1	16-D16 × 4240	105.8 kg	
コンクリートアンカー	D16	D16	224 本	
シール材	シリコン系	14 × 20 × 2380	0.7 L	
プライマー	ウレタン樹脂系プライマー		0.020 kg	
バックアップ材	ウレタンフォーム	30 × 50	2.4 m	
接 着 剤	合成ゴム系接着剤		0.036 kg	
二次止水材	ゴム種帆布入り		19,000 m	排水ドレン付
既設伸縮装置撤去	鋼製スライドジョイント		17.3 m	
搬 運 機	コンクリート塊 入力積込		1,544 m <sup>3</sup>	
設 施 分	がれき類		1,544 m <sup>3</sup>	

※ 伸縮装置の切寸法及び切寸角度は現地実測結果を反映して決定する。  
※ ゴム種帆布付近の導水管の流束処理は現地状況にあわせ別途協議のこと。



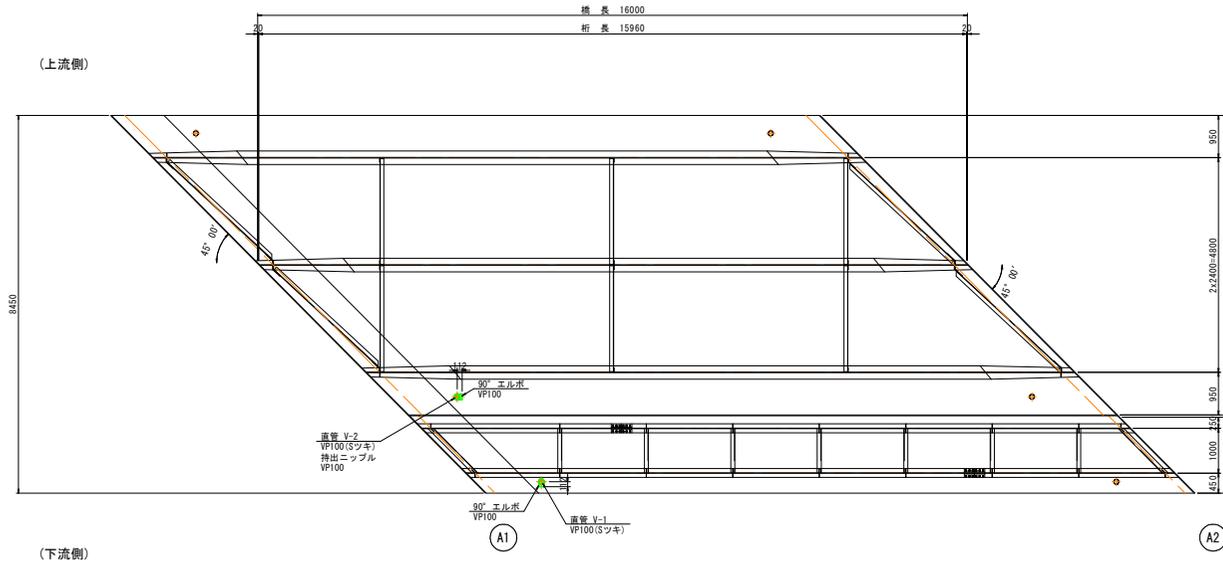
R5 公共 起工設計  
実施設計

路線名	東豊212号 福部停車場線
位置	東豊212号 福部停車場線 (高江橋) 外橋梁補修工事 (補助橋補修)
図名	鳥取市福部町高江
図号	伸縮装置詳細図 (参考図)
単位	(MM) 縮尺 (図 示)
図号	全 11 葉中の内 7
令和5年度施行	鳥取県
鳥取県	鳥取県土整備事務所

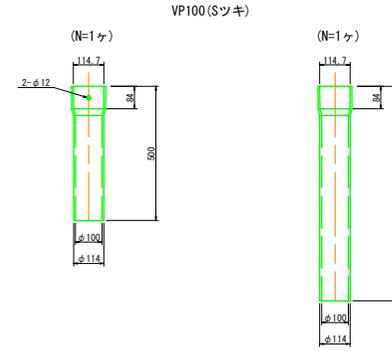
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 高江橋 排水装置補修図

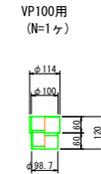
平面図 S=1:60



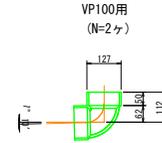
直管 S=1:10



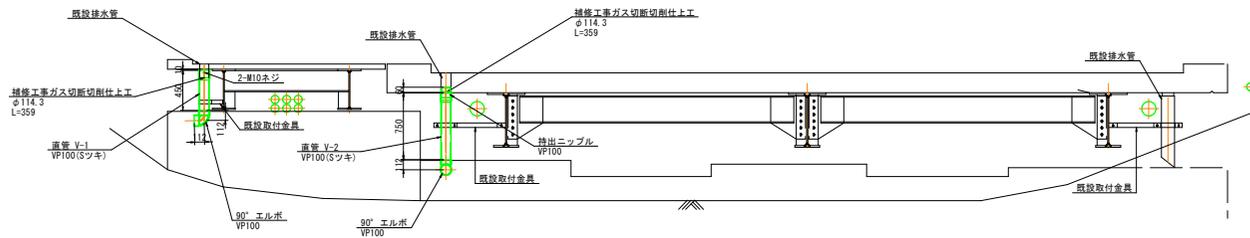
持出ニップル S=1:10



90° エルボ S=1:10



断面図 S=1:30



排水装置補修工数量表

名称	規格	単位	数量	備考
補修工事ガス切断切削仕上げ	φ114.3	m	0.718	
流心延長		m	1.708	
直管	VP100 (Sツキ)	V-1	本 1	L = 0.500
		V-2	本 1	L = 0.800
90° エルボ	VP100用	個	2	
持出ニップル	VP100用	個	1	
ビス	M10	個	2	排水管取替用

起工設計  
実施設計

路線名	乗巻212号 福部停車場
位置	県道福部停車場線 (高江橋) 外橋梁補修工事 (補助機補修)
図名	排水装置補修図
単位	(MM) 縮尺 (図示)
図号	全 11 葉中の内 8
令和5年度施行	鳥取県
鳥取県	鳥取県土整備事務所

※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。  
 ※ 部材寸法は、施工前に現地で再確認のうえ、決定のこと。  
 ※ 土砂堆積、積込、鳥の巣、みん害等がある場合は、撤去を行うこと。  
 ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

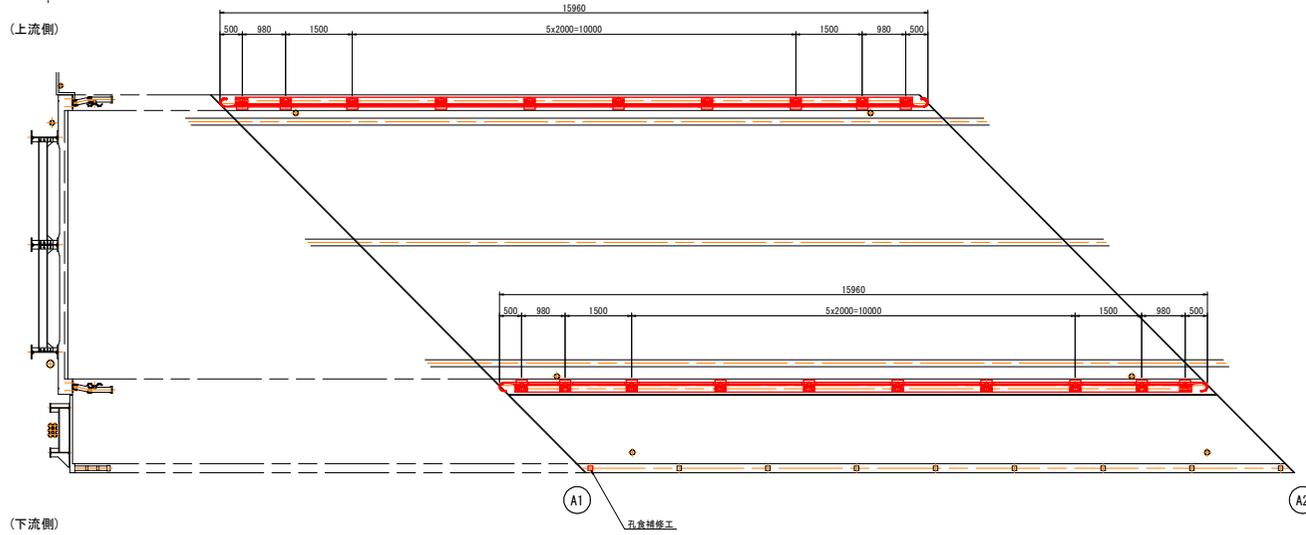
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 高江橋 防護柵詳細図 S=1:60

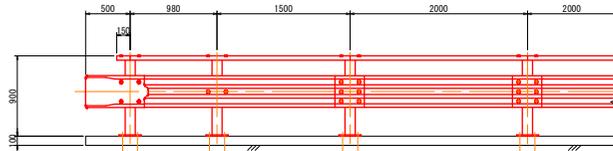
## 第1径間(A1橋台~A2橋台)

孔食補修工, 防護柵取替工

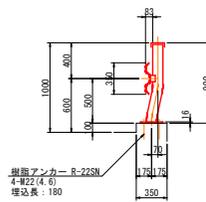
平面図(設置)



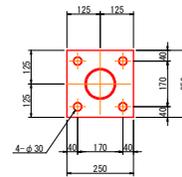
正面図 S=1:30



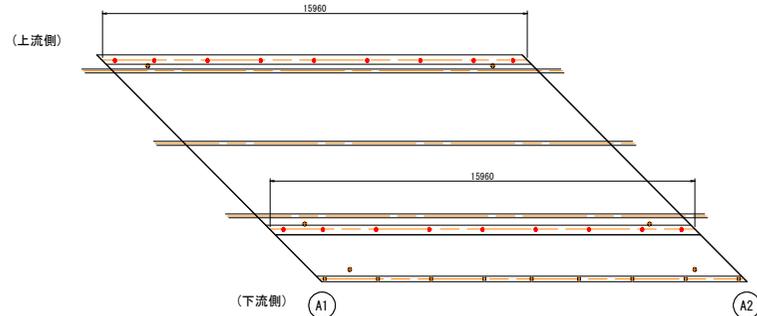
断面図 S=1:30



ベースプレート S=1:10

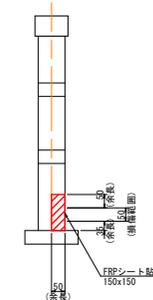


平面図(撤去)

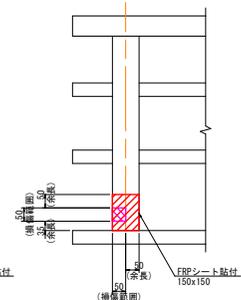


孔食補修工 詳細図 S=1:10

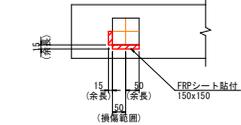
断面図



正面図



平面図



※ 余長分は鋼製地盤に接着させること。

防護柵取替工数量表

名称	規格	単位	数量	備考
防護柵設置	C型 ガードレール 白亜鋼 ベースプレート式	m	31.920	
アンカー工	M22x180	組	20	
		本	80	
既設防護柵撤去	A・B・C種	m	31.920	L = 15.960 x 2 = 31.920
鉄筋設置	下向き	m <sup>2</sup>	3.150	
コンクリート削孔工	φ26x180	孔	80	
カッター切断	コンクリート構造物	m	15.430	既設支柱跡処理
コンクリートはつり	3cm以下	m <sup>2</sup>	0.827	既設支柱跡処理
モルタル充填工	左官工法 セメントモルタル	m <sup>2</sup>	0.017	既設支柱跡処理
搬運費	コンクリート構造物 人力積込	m <sup>3</sup>	0.019	
処分費	Co破	m <sup>3</sup>	0.019	
		t	0.045	

※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。  
 ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

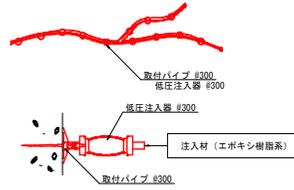
起工設計  
 実施設計

路線名	乗巻212号 福部停車場線
位置	福部停車場線(高江橋)外 橋梁補修工事(補助機補修)
位置	鳥取市福部町高江
図名	防護柵詳細図
単位	(MM) 縮尺(図示)
図号	全 11 葉中の内 9
令和5年度施行	鳥取県
鳥取県	鳥取県土整備事務所

A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 高江橋 補修詳細図(参考図)(その1)

## ひびわれ注入工 (参考図)

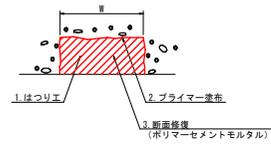


- ※ 気温5℃以下では施工しないこと。
- ※ 鉛直方向のひびわれについては、特に注入材の選別に注意すること。
- ※ 注入材は可使用時間内に注入を行い、可使用時間を過ぎた材料については使用しないこと。
- ※ 注入はひびわれの下方から上方に向かって、順次注入を行う。
- ※ 注入パイプ取付は30cm間隔を基本とする。

## 施工手順

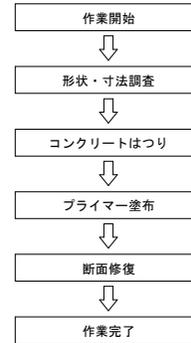


## 断面修復工(左官工法) (参考図)

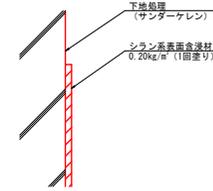


- ※ 鉄筋周辺のうきおよび劣化したコンクリートは除去すること。
- ※ 端部は、L字カットを行い、フェザーエッジとならない処理を行うこと。
- ※ 材料は可使用時間内に使用し、可使用時間を過ぎたものについては使用しないこと。
- ※ はつり作業後は、プライマー塗布面および鉄筋に付着した粉じんを除去すること。
- ※ 施工時の外気温によって断面修復材の練混ぜ水の温度を適正に管理すること。
- ※ 施工直後は、直射日光を避けるなど適切な養生を行うこと。

## 施工手順

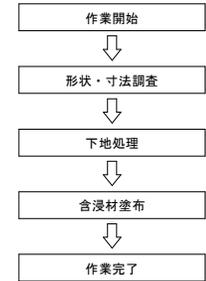


## 表面含浸工 (参考図)

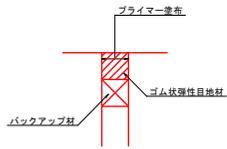


- ※ 表面含浸材はシラン系表面含浸材とする。
- ※ コンクリート表面のサンダーケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温5℃以下では施工しないこと。
- ※ 標準塗布量：0.20kg/m<sup>2</sup>以上とすること。
- ※ 材料は可使用時間内に使用し、可使用時間を過ぎたものについては使用しないこと。

## 施工手順

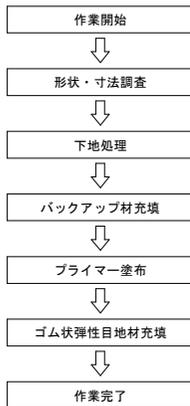


## 伸縮部補修工(目地充填) (参考図)

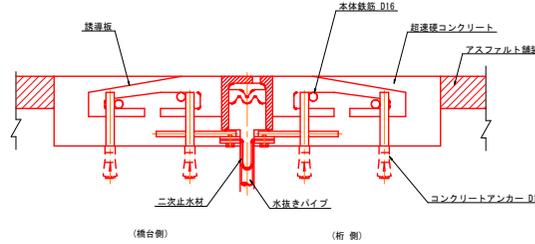


- ※ 施工箇所の清掃を十分に行うこと。
- ※ 充填材は可使用時間内に注入を行い、可使用時間を過ぎた材料については使用しないこと。

## 施工手順



## 伸縮装置工 (参考図)



- ※ 伸縮装置取付部の舗装面に凹凸やわだち割れがある場合は、施工前に補修しておくこと。
- ※ 施工時に既設床版を切欠く場合は、予め鉄筋探索を行い鉄筋の位置を確認、損傷を発生ないように取壊しを行うこと。

※ 「ハマハイウェイジョイントYFS型」同等品以上とする。

## 施工手順



- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等によるみ・脱着がある場合は、復旧を行うこと。

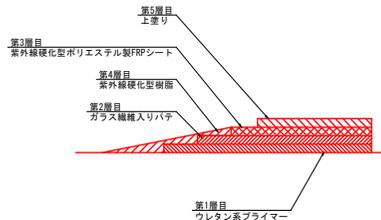
(R5) 公共 起工設計 実施設計

路線名	県道212号 福部停車場線		
	県道福部停車場線(高江橋)外橋梁補修工事(補助機補修)		
位置	鳥取市福部町高江		
図名	補修詳細図(参考図)(その1)		
単位	(MM)	縮尺	(図示)
図号	全 11 葉	中の内	10
	令和5年度施行	鳥取県	
	鳥取県	鳥取県土整備事務所	

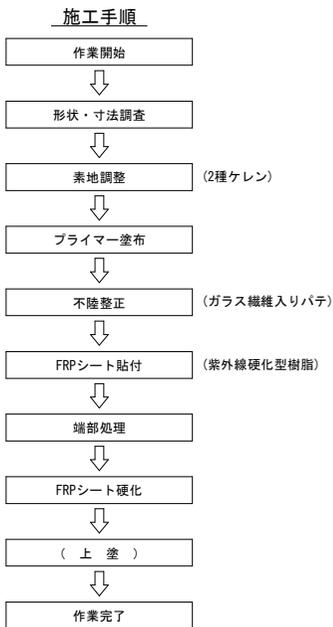
A3の場合は縮尺を1/2とすること。

# 高江橋 補修詳細図(参考図)(その2)

孔食補修工(紫外線硬化型FRPシート設置工)  
(参考図)

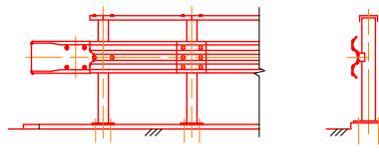


※ 上塗り材料は、塗替え塗装と同様の材料を塗布すること。



高欄取替工  
(参考図)

正面図 断面図

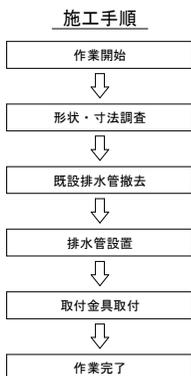
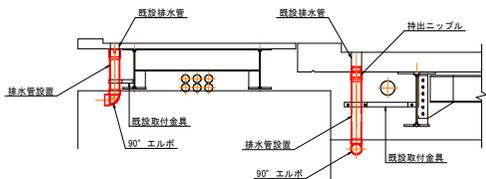


※ 施工の際は日々復旧を行い、交通規制解除後に交通の支障とならないように復旧を行うこと。  
 ※ コンクリート削孔を行う際は、既設鉄筋に損傷を与えないように、事前に鉄筋探査を実施し削孔位置を決定すること。

施工手順



排水装置補修工  
(参考図)



※ 土砂堆積、植生、鳥の糞、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。  
 ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

R5 公共 起工設計  
実施設計

路線名	乗巻212号 福部停車場線	
位置	県道福部停車場線(高江橋)外橋梁補修工事(補助機補修)	
図名	鳥取市福部町高江	
図号	全 11	葉中の内 11
令和5年度施行	鳥取県	
鳥取県	鳥取県土整備事務所	

A3の場合は縮尺を1/2とすること。